

---

# 平成20年度 羽村市予算説明書

---

～ひとに心 まちに風～

いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら

平成20年3月



# 目 次

1	予算編成の考え方	1
2	平成20年度予算の概要	2
3	一般会計予算	4
	(1) 一般会計の概要	4
	(2) 予算科目別内訳	7
	歳入の状況	7
	歳出の状況	13
	(3) 継続費	18
	(4) 行財政改革推進プラン等の取り組み	18
	(5) 平成20年度予算の主要事業	19
	基本目標別	19
	所属別主要事業	31
4	特別会計・企業会計予算	42
	(1) 国民健康保険事業会計	42
	(2) 老人保健医療会計	44
	(3) 後期高齢者医療会計	45
	(4) 介護保険事業会計	46
	(5) 羽村駅西口土地区画整理事業会計	48
	(6) 下水道事業会計	50
	(7) 水道事業会計	52

## 1 予算編成の考え方

平成 20 年度は、「第四次羽村市長期総合計画」の後期基本計画の 2 ヶ年目にあたります。計画事業を着実に推進することは勿論のこと、限られた財源の中で「選択」と「集中」により予算の効率化等を図り、政策へ適切に反映するよう努めました。

羽村市が、将来に向けて発展、繁栄していくためには、市内産業の活性化を図りつつ、重点施策の実現に努め、市民サービスの向上と都市的基盤の整備を進めていく必要があります。

このため、行政改革を一層推進し、地方分権にふさわしい「自立した都市」として、市民福祉のさらなる向上を図り、「～ひとに心 まちに風～ いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら」の実現を目指して、平成 20 年度予算を編成しました。

### 第四次羽村市長期総合計画基本目標

将来像の実現に向け、「自立と連携」という基本理念を踏まえながら、次の 5 つを施策の大綱の柱となる基本目標として掲げ、具体的な施策を展開します。

#### 基本目標 支えあい いきいきと暮らせるまち ～福祉・健康の施策～

市民だれもが、人として尊重され、支えあいながら、心ふれあう豊かな福祉社会を形成し、いきいきと健康で暮らせるまちをめざします。

#### 基本目標 学びあい豊かな心を育むまち ～生涯学習の施策～

生涯を通じて、学びあい、豊かな人間性と郷土愛に満ちた市民として成長するまちをめざします。

#### 基本目標 環境にやさしい安心して暮らせるまち ～環境・安全の施策～

地球環境に配慮した水と緑の潤いある環境にやさしいまちを創るとともに、災害や事故などのない安全なまちをめざします。

#### 基本目標 美しく快適な住みよいまち ～都市整備の施策～

自然と都市の調和を大切にした安全、便利、快適で「住んでみたい、住み続けたい」と感じられるまちをめざします。

#### 基本目標 活力に満ちた にぎわいのあるまち ～産業振興・消費生活の施策～

産業活動が活発で、人も、まちも、みんないきいきとした、活力のあるまちをめざします。

## 2 平成 20 年度予算の概要

一般会計と特別会計・公営企業会計を合わせた、羽村市全体の予算規模は 327 億 8,757 万円となり、前年度と比較して 4.0%の減となります。

### 全体予算規模

区 分	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	20,070,000 千円	19,500,000 千円	570,000 千円	2.9 %
特 別 会 計	11,203,187 千円	13,187,385 千円	1,984,198 千円	15.0 %
小 計	31,273,187 千円	32,687,385 千円	1,414,198 千円	4.3 %
公営企業(水道)会計	1,514,379 千円	1,461,526 千円	52,853 千円	3.6 %
全会計単純合計	32,787,566 千円	34,148,911 千円	1,361,345 千円	4.0 %

### 【参考】国の予算額及び地方財政計画、東京都の予算規模

区 分	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増 減 率
国 の 一 般 会 計	83 兆 613 億円	82 兆 9,088 億円	1,525 億円	0.2 %
( 一 般 歳 出 )	47 兆 2,845 億円	46 兆 9,784 億円	3,061 億円	0.7 %
地 方 財 政 計 画	83 兆 4,014 億円	83 兆 1,261 億円	2,753 億円	0.3 %
都 の 一 般 会 計	6 兆 8,560 億円	6 兆 6,020 億円	2,540 億円	3.8 %

各会計別 平成20年度予算

一般会計・特別会計

(単位：千円、%)

区 分		平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
一般会計		20,070,000	19,500,000	570,000	2.9
特別 会計	国民健康保険事業	5,292,982	5,263,852	29,130	0.6
	老人保健医療	395,157	2,898,308	2,503,151	86.4
	後期高齢者医療	620,076	0	620,076	皆増
	介護保険事業	2,210,778	2,063,185	147,593	7.2
	羽村駅西口土地区画整理事業	466,278	480,584	14,306	3.0
	下水道事業	2,217,916	2,481,456	263,540	10.6
	特別会計合計	11,203,187	13,187,385	1,984,198	15.0
合計		31,273,187	32,687,385	1,414,198	4.3

水道事業(公営企業)会計

(単位：千円、%)

区 分		平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
収益の収入 及び支出	収 入	1,068,298	1,062,993	5,305	0.5
	支 出	1,022,134	1,021,512	622	0.1
	収支差引	46,164	41,481	4,683	——
資本的収入 及び支出	収 入	2,922	19,155	16,233	84.7
	支 出	492,245	440,014	52,231	11.9
	収支差引	489,323	420,859	68,464	——

全会計単純合計

(単位：千円、%)

区 分	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
全会計単純合計	32,787,566	34,148,911	1,361,345	4.0

### 3 一般会計予算

## 予算規模 200億7千万円(2.9%増)

平成20年度一般会計の予算規模は、前年度と比べて5億7,000万円(2.9%)増加し、200億7,000万円となりました。平成20年度は第四次羽村市長期総合計画後期基本計画(5ヵ年)の2ヵ年目にあたり、計画を堅調な基調に乗せるためにも計画事業を優先的に予算化しました。歳入の基幹となる市税収入は、前年度比較で1.9%の増加となりました。

### (1) 一般会計の概要

#### 予算額の推移

(単位：千円、%)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
当初予算額	20,230,000 (19,430,000)	21,515,000	19,140,000	19,500,000	20,070,000
増減額	1,144,000 (344,000)	1,285,000 (2,085,000)	2,375,000	360,000	570,000
増減率	6.0 (1.8)	6.4 (10.7)	11.0	1.9	2.9

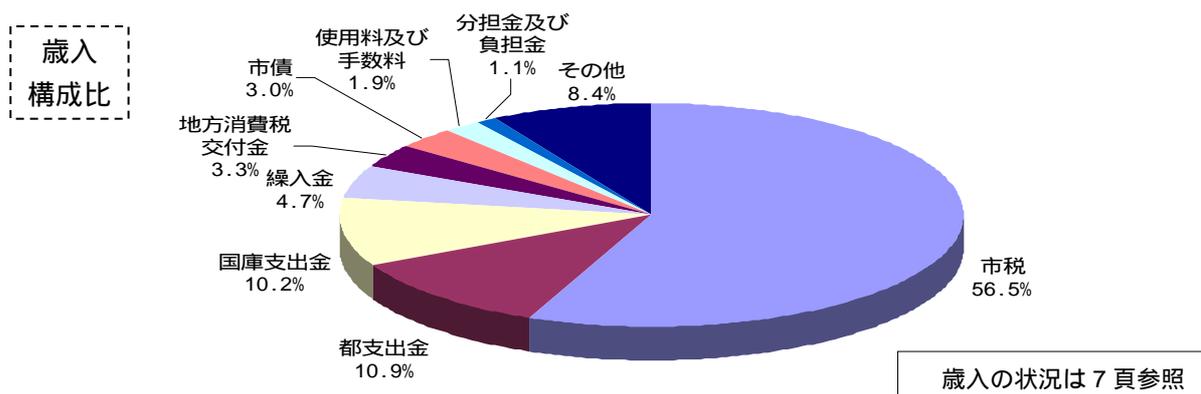
( )は減税補てん償借換分除く

### <<歳入>>

市税収入は、市民税個人分、市民税法人分、固定資産税、都市計画税などの増加により、前年度比較で1.9%増の113億3,806万円を計上しました。

市債については、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業債など、6億2百万円を計上しました。このうち、臨時財政対策債は前年度比5,000万円減の3億円を計上しました。

基金繰入金については、年度間の財源調整や実施計画事業の予算化のため、最大限活用し、9億4,911万円の繰入れを計上しました。このうち、財政調整基金は、5億9,963万円を計上しました。



## << 歳 出 >>

### 【目的別】

民生費は、後期高齢者医療制度の創設による繰出金、義務教育就学児医療助成費、認定こども園運営費等補助金、障害者関係経費の増などにより、前年度比較で 5.4% 増の 70 億 8,784 万円を計上しました。

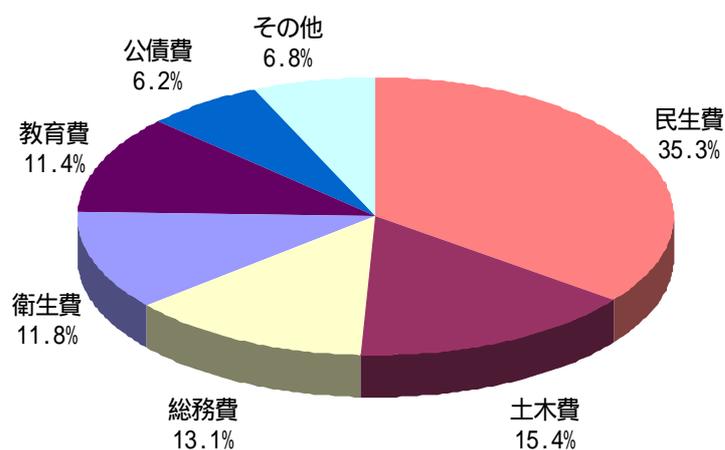
土木費は、都市計画道路 3・4・16 号線立体交差事業費の J R 施工分の減などにより、前年度比較で 14.8% 減の 30 億 9,190 万円を計上しました。

総務費は、(財)羽村ふれあい地域づくり公社の解散予定に伴い出えん金の返還があるため、これを将来に備え財政調整基金に積立ることなどにより、前年度比較では 16.2% 増の 26 億 3,177 万円を計上しました。

衛生費は、福生病院への建設負担金の増などにより、前年度比較で 6.9% 増の 23 億 6,033 万円を計上しました。

教育費は、羽村第三中学校防音機能復旧（機器取替）事業の増などにより、前年度比較で 10.6% 増の 22 億 8,468 万円を計上しました。

目的別歳出  
構成比



目的別歳出の状況は 13 頁参照

【性質別】

消費的経費（人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等）は、前年度比較で1.5%増の142億7,125万円を計上しました。

人件費は、職員人件費は減となるものの、学童クラブ指導員報酬や臨時保育士報酬の増などにより、前年度比較で0.1%増の36億6,635万円を計上しました。

物件費は、動物公園の指定管理者制度の導入や医療制度改革に伴う基本健康診査の再編などにより、前年度比較で4.5%減の32億8,803万円を計上しました。

扶助費は、障害福祉関係の増加、義務教育就学児医療制度などにより、前年度比較で6.0%増の39億4,824万円を計上しました。

補助費等は、福生病院組合負担金の建設負担金、市民活動センター補助金などにより、前年度比較で5.4%増の32億5,877万円を計上しました。

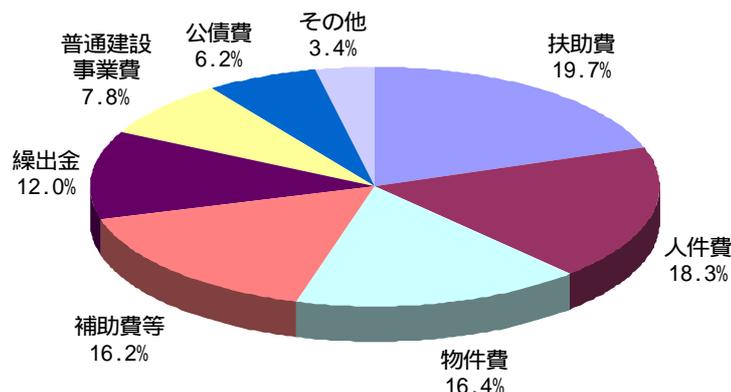
(単位：千円、%)

区 分	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補 助 費 等	合 計
平成20年度	3,666,348	3,288,027	109,861	3,948,242	3,258,772	14,271,250
平成19年度	3,662,304	3,441,695	133,158	3,725,565	3,090,761	14,053,483
増 減 額	4,044	153,668	23,297	222,677	168,011	217,767
増 減 率	0.1	4.5	17.5	6.0	5.4	1.5

投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）は、前年度比較9.9%減の15億7,241万円を計上しました。

主な普通建設事業は、羽村第三中学校防音機能復旧（機器取替）事業、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業、市道第201号線道路改修事業などです。

性質別歳出  
構成比



性質別歳出の状況は14頁参照

## (2) 予算科目別内訳

### 歳入の状況

(単位：千円、%)

区分	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因(前年度比較)
市税	11,338,057	56.5	11,125,780	57.1	212,277	1.9	市民税(個人)102,060、(法人)51,036 固定資産税 83,836、軽自動車税 8,383 市たばこ税 42,747、都市計画税 9,709
地方譲与税	125,000	0.6	125,000	0.6	0	0.0	
利子割交付金	102,496	0.5	63,164	0.3	39,332	62.3	
配当割交付金	54,255	0.3	36,672	0.2	17,583	47.9	
株式等譲渡所得割交付金	32,501	0.2	40,914	0.2	8,413	20.6	
地方消費税交付金	666,361	3.3	693,582	3.6	27,221	3.9	
自動車取得税交付金	143,615	0.7	167,203	0.9	23,588	14.1	
国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	206,971	1.0	219,178	1.1	12,207	5.6	
地方特例交付金	124,846	0.6	105,541	0.5	19,305	18.3	特別交付金 30,447、減収補てん特例交付金48,000
地方交付税	25,000	0.1	90,000	0.5	65,000	72.2	特別交付税 65,000
交通安全対策特別 交付金	10,500	0.1	10,500	0.0	0	0.0	
分担金及び負担金	220,386	1.1	221,482	1.1	1,096	0.5	老人施設措置費負担金1,718 保育園運営費負担金 2,814
使用料及び手数料	388,939	1.9	442,296	2.3	53,357	12.1	動物公園入園料 36,900 可燃物持込 9,072 可燃物・不燃物収集(指定袋) 8,447 学童クラブ育成料1,080
国庫支出金	2,028,381	10.2	1,870,653	9.6	157,728	8.4	三中学校防音機能復旧事業費137,016 市道第201号線道路改修事業補助金88,858 生活保護費40,319、児童手当15,543 後期高齢者医療システム開発事業費 5,775 川崎地区学習等供用施設防音機能復旧工事補助金 9,133 地域住宅交付金 10,109 羽加美緑地公園整備事業費補助金 14,910 老健法保健事業費 16,344 市道第101号線道路改修事業補助金 20,000 田ノ上コミュニティ広場(仮称)整備事業費補助金 22,495 まちづくり交付金 72,116
都支出金	2,192,224	10.9	2,178,916	11.2	13,308	0.6	後期高齢者保険基盤安定負担金32,666 義務教育就学児医療助成費23,110 福祉保健基盤等包括補助事業11,647 障害包括補助事業費 9,156 認定こども園運営費等補助金7,024 都税事務費6,870 区市町村障害者就労支援事業補助金5,081 乳幼児医療助成費 6,228 介護給付費等負担金3,081 児童育成手当 5,046 障害者自立支援対策臨時特例補助金3,390 都知事選挙事務費 10,888 鉄道駅エレベーター等整備事業補助金 11,666 老健法保健事業費 16,344 参議院議員選挙事務費 21,277 市道改良事業費補助金 14,894 福祉改革推進事業 25,022
財産収入	520,049	2.6	23,021	0.1	497,028	2,159.0	ふれあい地域づくり公社えん金返還金490,000 基金利子6,899、土地貸付料139
寄付金	600	0.0	600	0.0	0	0.0	
繰入金	949,110	4.7	964,143	4.9	15,033	1.6	(内訳) 財政調整基金繰入金 599,634 減債基金繰入金 0 特定目的基金繰入金 1,253(緑化・廃棄物) " 348,223 (公共・福祉・教育、西口、羽ヶ上)
繰越金	70,000	0.4	70,000	0.4	0	0.0	
諸収入	268,709	1.3	194,355	1.0	74,354	38.3	障害福祉サービス給付費収入48,000 ふれあい地域づくり公社解散時財産10,000 資源ごみ回収売払代金12,940 市立保育園職員給食費徴収金3,744 滞納処分費2,737、ホームページ等広告掲載料1,760 予防給付費収入 3,229、介護給付費収入 5,047 保育所運営費受託収入 4,042
市債	602,000	3.0	857,000	4.4	255,000	29.8	(内訳) 臨時財政対策債 300,000 建設等に伴う起債 302,000 (土木債279,000、消防債7,000、教育債16,000)
合計	20,070,000	100.0	19,500,000	100.0	570,000	2.9	

(ア) 市税

市税収入は113億3,806万円で、前年度比較で2億1,228万円(1.9%)の増を見込みました。

市民税個人分については37億7,566万円で、住宅借入金等特別控除などの税制改正による影響があるものの、税源移譲に伴い特別徴収分の4・5月分の増加などにより、前年度比較で1億206万円(2.8%)の増を見込みました。法人分については、前年度決算見込みを基に、前年度比較で5,104万円(3.5%)増の15億円を見込みました。

固定資産税は、新築家屋の増加や郵政公社の民営化による新規課税などにより、前年度比較で8,384万円(1.8%)増の47億6,009万円を見込みました。

都市計画税についても、固定資産税と同様で、前年度比較で971万円(1.2%)増の8億2,419万円を見込みました。

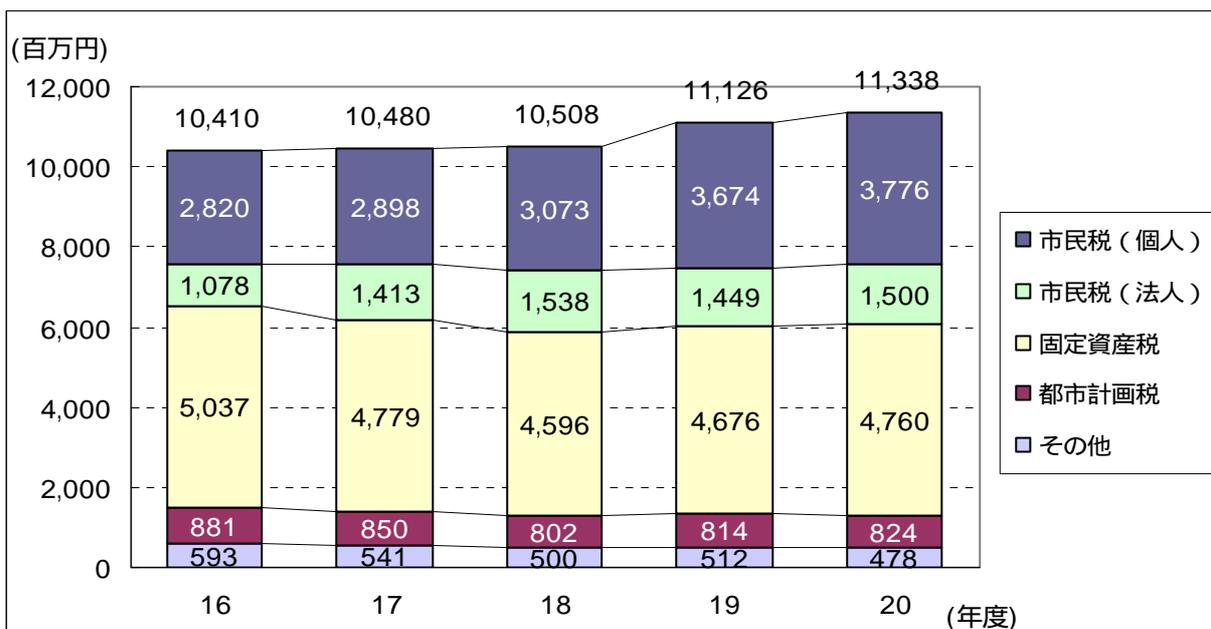
市たばこ税については、前年度比較で4,275万円(9.4%)減の4億963万円を見込みました。

なお、歳入における市税構成割合は56.5%となっています。

市税収入額の推移

(単位：千円)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
市 税 全 体	10,409,728	10,480,117	10,508,441	11,125,780	11,338,057	
税 目 別 内 訳	市民税(個人)	2,820,302	2,897,556	3,072,537	3,673,601	3,775,661
	市民税(法人)	1,078,226	1,412,599	1,537,559	1,449,241	1,500,277
	固定資産税	5,037,296	4,779,191	4,596,308	4,676,253	4,760,089
	都市計画税	880,710	850,144	801,648	814,479	824,188
	市たばこ税	543,671	490,098	441,753	452,378	409,631
	軽自動車税	49,523	50,529	58,636	59,828	68,211



表示単位未満を四捨五入しているので合計が一致しない箇所があります。(以下、グラフについては同様。)

(イ) 市債

市債については、将来の公債費負担を考慮しつつ、可能な限り活用を図りました。借入額は6億200万円で、前年度当初予算額8億5,700万円に対して2億5,500万円(29.8%)の減となっています。

市債の内訳については、次のとおりとなります。

* 都市計画道路3・4・16号線立体交差事業債	2億3,900万円
* 市道第201号線道路改修事業債	4,000万円
* 第一分団消防車債	700万円
* 羽村第三中学校防音機能復旧事業債	1,600万円
* 臨時財政対策債	3億0,000万円

なお、平成20年度末の市債残高は、114億6,424万円で、公債費比率は7.2%を見込んでいます。

(単位：千円、%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
市債借入額	2,554,100 (1,754,100)	1,953,000	547,700	695,000	602,000
市債償還額	1,979,564 (1,179,564)	1,212,268	1,253,482	1,235,893	1,246,297
元 金	1,699,941 (899,941)	956,300	990,653	987,617	1,000,940
利 子	279,623	255,968	262,829	248,276	245,357
市債残高	11,602,047	12,598,747	12,155,794	11,863,177	11,464,237
公債費比率	7.5	7.5	7.2	6.9	7.2

平成18年度までは決算額、19年度は決算見込額、20年度は当初予算額です。

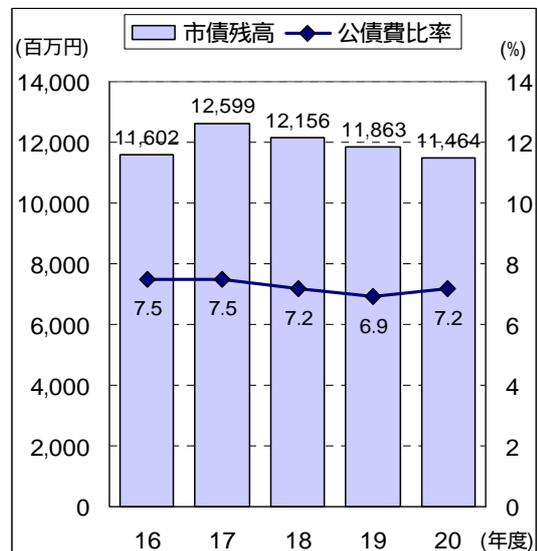
公債費比率は、普通会計ベースです。

( )は減税補てん債借換分除く

市債借入額の推移



市債残高の推移



(ウ) 基金繰入金

年度間の財源調整を図るため基金を最大限活用し、長期総合計画実施計画事業の予算化に努めました。

基金繰入額については、次のとおりとなります。

- \* 財政調整基金 5億9,963万円
- \* 特定目的基金 3億4,948万円
- 合計 9億4,911万円

なお、平成20年度末の基金残高は、50億8,919万円と見込んでいます。

(基金繰入額：当初予算額)

(単位：千円、%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
基金繰入額	765,685	2,145,747	787,403	964,143	949,110
財政調整基金	314,537	582,965	496,092	542,871	599,634
減債基金	0	0	0	0	0
特定目的基金	451,148	1,562,782	291,311	421,272	349,476

(基金残高・市債残高)

(単位：千円、%)

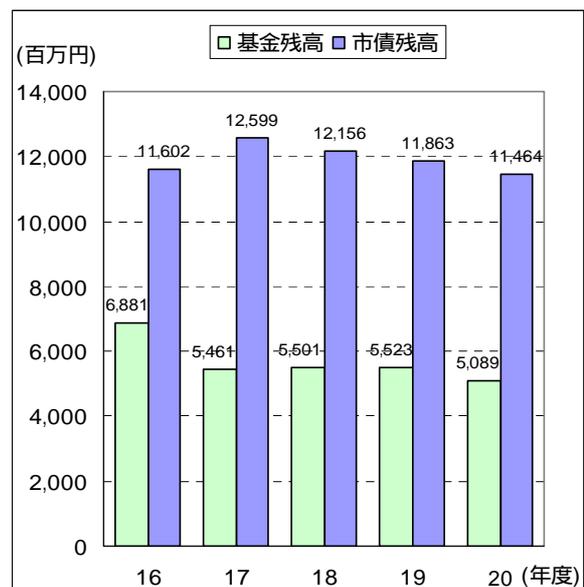
区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
基金残高	6,880,761	5,460,750	5,500,927	5,523,122	5,089,193
市債残高	11,602,047	12,598,747	12,155,794	11,863,177	11,464,237

基金残高・市債残高は、平成18年度までは決算額、19・20年度は決算見込額です。

基金繰入額（当初予算額）の推移



基金・市債残高の推移



基金充当事業内訳

(単位：千円)

基金名称	繰入額	充当事業及び充当額
財政調整基金	599,634	一般財源
減債基金	0	
特定目的基金	349,476	
公共施設整備基金	31,312	市道第201号線道路改修工事 2,500 道路補修委託料 15,812 水上公園プールサイド舗装等工事 6,000 田ノ上コミュニティ広場(仮称)整備工事 7,000
福祉のまちづくり基金	4,500	特別養護老人ホーム建設助成金 4,500
廃棄物処分地 関連環境整備基金	518	旧廃棄物処分地管理経費に全額充当
羽村駅西口都市 開発整備基金	100,000	羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金 100,000
緑化推進基金	735	生垣等緑化助成金 600 保存樹木助成金 135
教育振興基金	49,500	図書館図書・視聴覚資料 2,000 特色ある学校づくり交付金 10,000 小・中学校図書館用図書 5,000 羽村第三中学校防音機能復旧(機器取替)事業 32,500
羽ヶ上地区 公共施設整備基金	162,911	都市計画道路3・4・16号線立体交差工事 60,000 都市計画道路3・4・16号線立体交差事業に伴う付帯工事 90,000 都市計画道路3・4・16号線立体交差工事監理業務委託料 12,911
一般会計合計	949,110	

## (工) その他の収入

### \* 地方特例交付金

地方特例交付金は、前年度比 18.3%増の 1 億 2,485 万円を計上しました。

地方特例交付金の内、児童手当分は 2,842 万円、減収補てん特例交付金分は 4,800 万円を計上しました。減収補てん特例交付金は、税源移譲により所得税で控除しきれない税額控除額を住民税から控除することとなったことに伴う市の減収分について措置されるものです。

また、減税補てん特例交付金が平成 18 年度をもって廃止された経過措置として交付される特別交付金は 4,843 万円を計上しました。なお、この特別交付金は、平成 21 年度まで交付されることになっています。

### \* 地方交付税

普通交付税については、引き続き不交付になる見込みです。

特別交付税については、制度改正等により交付見込額が減少することから、前年度比較で 72.2%減の 2,500 万円を計上しました。

### \* 国庫支出金

国庫支出金については、羽村第三中学校防音機能復旧事業費、市道第 201 号線道路改修事業費の増などにより、前年度比較 8.4%増の 20 億 2,838 万円を計上しました。

### \* 都支出金

都支出金については、後期高齢者保険基盤安定負担金、義務教育就学児医療助成金の増などにより、前年度比 0.6%増の 21 億 9,222 万円を計上しました。

### \* 使用料及び手数料

使用料及び手数料については、動物公園の指定管理者制度導入による入園料の減などにより、前年度比 12.1%減の 3 億 8,894 万円を計上しました。

### \* 財産収入

(財)羽村ふれあい地域づくり公社の解散予定に伴い、出えん金の返還があるため、前年度比 2,159.0%増の 5 億 2,005 万円を計上しました。

### \* 諸収入

(財)羽村ふれあい地域づくり公社の解散予定に伴い、出えん金以外の基本財産を繰入れるなど、前年度比 38.3%増の 2 億 6,871 万円を計上しました。

歳出の状況  
歳出（目的別）

（単位：千円、％）

区分	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因（前年度比較）
議会費	240,901	1.2	253,185	1.3	12,284	4.9	議員共済会負担金862 議会だより印刷 1,130 議会車 4,200 議会者運転業務委託料 1,222 職員人件費 5,039
総務費	2,631,771	13.1	2,264,535	11.6	367,236	16.2	財政調整基金積立金490,000 過年度分市税還付金37,000 住民情報システム機器更改委託料14,723 市民活動センター運営費補助金14,686 滞納管理システム住民情報連携委託料9,800 住民情報システム開発委託料10,116 番組制作支援委託料5,250 羽村ふれあい地域づくり公社助成金 70,156 土地価格調査委託料 14,445 川崎地区学習等供用施設防音機能復旧工事等 46,300 選挙費（都知事） 10,888、（市議会議員） 34,767、（参議院議員） 21,277
民生費	7,087,836	35.3	6,722,168	34.5	365,668	5.4	後期高齢者医療会計繰出金282,167 障害福祉関係83,991 生活保護費63,759 義務教育就学児医療助成費34,854 社会福祉協議会助成金24,274 介護保険事業会計繰出金21,492 認定こども園運営費等補助金14,049 児童手当14,875 私立保育園運営費19,494 東京都後期高齢者医療広域連合事務費分賦金10,571 就労支援施設設置等工事5,000 臨時保育士報酬8,411 認知症高齢者グループホーム防火対策緊急整備支援事業補助金3,000 通所介護サービス業務委託料 9,481 後期高齢者医療システム開発委託料 11,550 羽村駅エレベーター等設置事業補助金 23,332 国保会計繰出金 73,629 老人保健医療会計繰出金 179,114
衛生費	2,360,325	11.8	2,207,308	11.3	153,017	6.9	福生病院組合負担金123,027 墓地移転補償費48,000 "ムラツプ"健診（いきいきしあわせ健診）委託料28,030 健康で安心して暮らせるまちづくり基金積立金24,182 妊婦健診等委託料7,156 西多摩衛生組合負担金4,314 瑞穂斎場組合負担金4,215 麻しん風しん予防接種委託料4,188 指定袋製造等業務委託料 6,961 東京たま広域資源循環組合負担金 14,772 老人・成人健康診査委託料 80,003
労働費	203	0.0	203	0.0	0	0.0	
農林費	37,833	0.2	47,277	0.2	9,444	20.0	農道整備工事 8,550
商工費	263,253	1.3	230,439	1.2	32,814	14.2	花いっぱい運動植栽等委託料16,147 チューリップ球根 2,370 産業センター長報酬3,540 観光協会事業助成金3,650 産業福祉センター施設修繕料2,700
土木費	3,091,896	15.4	3,627,314	18.6	535,418	14.8	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業（JR施工分） 706,369、（市施工分）335,600、（付帯工事）140,000 羽村駅西口エレベーター設置等工事 155,985 下水道事業会計繰出金 134,293 田ノ上コミュニティ広場（仮称）（用地購入） 70,773、（整備工事） 21,935 市道第203号線歩道設置事業（用地購入） 35,000、（地上物件等補償費） 36,885、（工事）18,820 動物公園に要する経費 48,646 市道第101号線道路改修工事（その1） 37,480 羽加美緑地公園整備工事 22,365 市道5045号道路拡張用地購入17,000 羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金74,194 市道第201号線道路改修工事122,495
消防費	783,692	3.9	794,007	4.1	10,315	1.3	常備消防都委託金 14,386 費用弁償 8,032 太陽エネルギー灯修繕工事 4,000 災害対策用備蓄倉庫 2,000 羽村市地域防災計画印刷製本 1,030 自主防災組織用資器材購入助成金2,730 消防自動車19,000
教育費	2,284,676	11.4	2,065,483	10.6	219,193	10.6	羽村第三中学校防音機能復旧（機器取替）事業214,008 体験農園用地購入30,789 羽村・瑞穂地区学校給食組合負担金25,108 指導用消耗品15,500 松林小学校図書室等設置工事6,500 羽村市特別支援教室設置工事 8,000 羽村第一中学校外1校防火シャッター改修工事 8,300 松林小学校外1校コンピュータ教室改修工事 10,000 コンピュータ備品 34,000
災害復旧費	1	0.0	0	0.0	1	皆増	
公債費	1,246,297	6.2	1,247,008	6.4	711	0.1	元金償還 13,323 利子償還 14,034
諸支出金	7,489	0.0	7,978	0.0	489	6.1	土地開発公社土地取得利子補給金等 489
予備費	33,827	0.2	33,095	0.2	732	2.2	
合計	20,070,000	100.0	19,500,000	100.0	570,000	2.9	

歳出（性質別）

（単位：千円、％）

区分	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因（前年度比較）
人件費	3,666,348	18.3	3,662,304	18.8	4,044	0.1	学童クラブ指導員報酬8,249、臨時保育士報酬8,411 再雇用職員報酬5,144 産業福祉センター長報酬3,540 投票立会人報酬 3,945 動物公園園長報酬 4,667 職員人件費 12,909
物件費	3,288,027	16.4	3,441,695	17.6	153,668	4.5	動物公園業務委託料 131,666 老人・成人健康診査委託料 80,003 コンピューター備品 34,000 選挙関係経費 32,545 土地価格調査委託料 14,445 後期高齢者医療システム開発委託料 11,550 通所介護サービス業務委託料 9,481 指定袋製造等業務委託料 6,961 費用弁償（消防団） 8,032 妊婦健診等委託料 7,156 住民情報システム開発委託料10,116 滞納管理システム住民情報連携委託料9,800 住民情報システム機器更改委託料14,723 障害者就労支援事業委託料10,161 指導用消耗品（教科書）15,500 ヘルスアップ 健診（いきいきしあわせ健診）委託料28,030 動物公園指定管理委託料89,039
維持補修費	109,861	0.5	133,158	0.7	23,297	17.5	市道補修等工事 15,000 市道第201号線横断歩道橋補修工事 5,218 コミュニティセンター修繕料2,970
扶助費	3,948,242	19.7	3,725,565	19.1	222,677	6.0	障害福祉関係83,991 生活保護費53,759 義務教育就学児医療助成34,854 児童手当14,875 私立保育園運営費19,494 乳幼児医療費助成5,604 育成手当5,724 児童扶養手当4,734
補助費等	3,258,772	16.2	3,090,761	15.8	168,011	5.4	福生病院組合負担金123,027 過年度分市税還付金 37,000 社会福祉協議会助成金24,274 羽村・瑞穂地区学校給食組合負担金25,108 市民活動センター補助金14,686 認定こども園運営費等補助金14,049 西多摩衛生組合負担金4,314 瑞穂斎場組合負担金4,215 選挙運動用ポスター公費負担金 7,801 常備消防都委託金 14,386 東京たま広域資源循環組合負担金 14,772 羽村ふれあい地域づくり公社助成金 70,156
普通建設 事業費	1,572,405	7.8	1,745,791	9.0	173,386	9.9	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業（JR施工分） 706,369、（市施工分）335,600、（付帯工事）140,000 羽村駅西口エレベーター設置等工事 155,985 田ノ上コミュニティ広場（仮称）（用地購入） 70,773、 （整備工事）21,935 市道第203号線歩道設置事業（用地購入） 35,000、（地 上物件等補償費） 36,885、（工事）18,820 川崎地区学習等供用施設防音機能復旧事業 46,300 市道第101号線道路改修工事（その1） 37,480 羽村駅エレベーター等設置事業補助金 23,332 羽加美緑地公園整備工事 22,365 松林小学校外1校コンピュータ教室改修工事 10,000 農道整備工事 8,550 羽村市特別支援教室設置工事 8,000 羽村第一中学校外1校防火シャッター改修工事 8,300 松林小学校図書室等設置工事6,500 消防自動車19,000 市道5045号道路拡張用地購入17,000 体験農園用地購入30,789 墓地移転補償費48,000 市道第201号線道路改修工事122,495 羽村第三中学校防音機能復旧（機器取替）事業214,008
公債費	1,246,297	6.2	1,247,008	6.4	711	0.1	元金償還 13,323 利子償還 14,034
積立金	539,366	2.7	8,285	0.0	531,081	6,410.2	財政調整基金積立金497,414 特定目的基金積立金41,952
投資及び出 資金	3,700	0.0	0	0.0	3,700	皆増	地方公営企業等金融機構出資金
繰出金	2,403,155	12.0	2,412,338	12.4	9,183	0.4	国保会計 73,629、老人保健会計 179,114 後期高齢282,167、介護保険会計21,492、 下水道会計 134,293、西口会計74,194
予備費	33,827	0.2	33,095	0.2	732	2.2	
合計	20,070,000	100.0	19,500,000	100.0	570,000	2.9	

\* 災害復旧事業費1千円は普通建設事業費に含まれます。

平成20年度 一般会計予算 目的別・性質別歳出分析表 (前年度との比較)

上段:20年度 中段:19年度 下段:増減額 単位:千円

目的別	性質別	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設 事業費	公債費	積立金	出資金	繰出金	予備費	合計
1 議会費		218,518	17,461			4,922	0						240,901
		222,678	21,085			5,222	4,200						253,185
		4,160	3,624			300	4,200						12,284
2 総務費		1,222,016	742,515	8,576		156,449	0		498,515	3,700			2,631,771
		1,257,327	770,003	5,371		180,034	47,200		4,600	0			2,264,535
		35,311	27,488	3,205		23,585	47,200		493,915	3,700			367,236
3 民生費		1,004,076	394,025	3,980	3,883,100	477,570	9,500		1,474		1,314,111		7,087,836
		956,917	391,427	3,958	3,662,005	415,774	28,222		670		1,263,195		6,722,168
		47,159	2,598	22	221,095	61,796	18,722		804		50,916		365,668
4 衛生費		244,760	731,787	28,611		1,277,699	52,837		24,631				2,360,325
		244,100	772,323	31,030		1,159,616	0		239				2,207,308
		660	40,536	2,419		118,083	52,837		24,392				153,017
5 労働費						203							203
						203							203
						0							0
6 農林費		20,864	4,068	40		12,861	0						37,833
		21,398	3,932	40		13,357	8,550						47,277
		534	136	0		496	8,550						9,444
7 商工費		74,995	78,080	3,300		106,878							263,253
		68,689	58,761	600		102,389							230,439
		6,306	19,319	2,700		4,489							32,814
8 土木費		333,287	380,015	39,785		8,358	1,227,570		13,837		1,089,044		3,091,896
		350,553	444,977	63,142		8,515	1,608,722		2,262	0	1,149,143		3,627,314
		17,266	64,962	23,357		157	381,152		11,575		60,099		535,418
9 消防費		15,687	36,563	1,289		711,153	19,000						783,692
		16,792	45,849	5,188		724,178	2,000						794,007
		1,105	9,286	3,899		13,025	17,000						10,315
10 教育費		532,145	903,513	24,280	65,142	495,190	263,497		909				2,284,676
		523,850	933,338	23,829	63,560	473,495	46,897		514				2,065,483
		8,295	29,825	451	1,582	21,695	216,600		395				219,193
11 災害復旧費							1						1
							0						0
							1						1
12 公債費								1,246,297					1,246,297
								1,247,008					1,247,008
								711					711
13 諸支出金						7,489							7,489
						7,978							7,978
						489							489
14 予備費												33,827	33,827
												33,095	33,095
												732	732
歳出合計		3,666,348	3,288,027	109,861	3,948,242	3,258,772	1,572,405	1,246,297	539,366	3,700	2,403,155	33,827	20,070,000
		3,662,304	3,441,695	133,158	3,725,565	3,090,761	1,745,791	1,247,008	8,285	0	2,412,338	33,095	19,500,000
		4,044	153,668	23,297	222,677	168,011	173,386	711	531,081	3,700	9,183	732	570,000

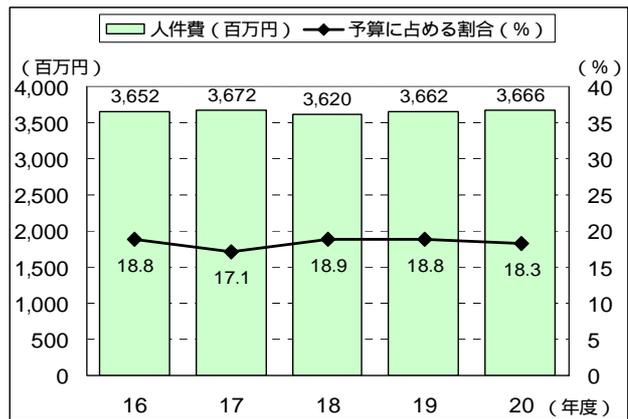
\* 性質別の災害復旧事業費1千円は普通建設事業費に含みます。

### (ア) 人件費

人件費は 36 億 6,635 万円で、前年度に比較して 0.1%の増となります。

職員人件費は、退職手当組合負担率が引上げられるものの、前年度比較で 1,291 万円の減額となります。この他、学童クラブ指導員報酬、臨時保育士報酬などは増額となります。

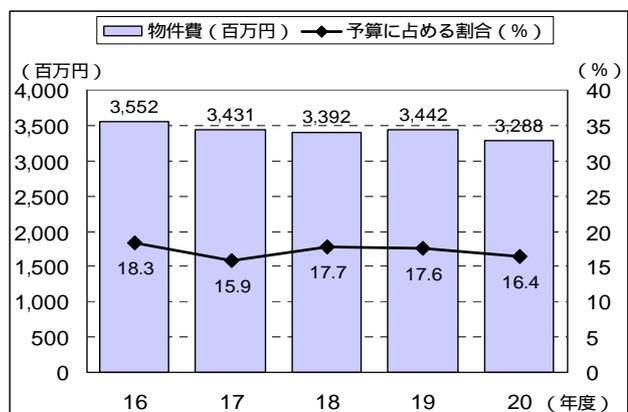
人件費比率は、18.3%で東京都 26 市平均 20.1%（平成 18 年度普通会計決算）と比較し、依然として低い比率で推移しています。



### (イ) 物件費

物件費は、32 億 8,803 万円で、前年度に比較して 4.5%の減となります。

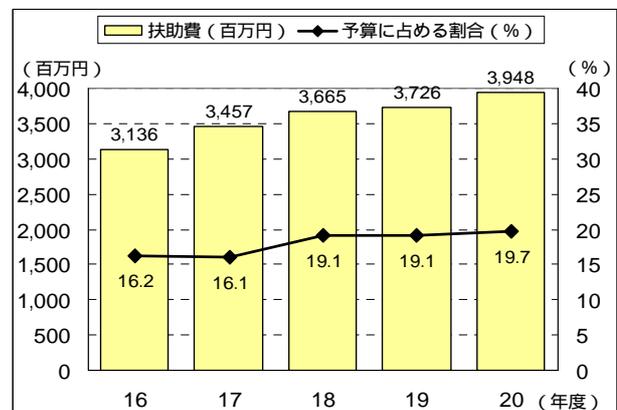
主な要因は、動物公園の指定管理者制度導入、医療制度改革に伴う基本健康診査の再編、選挙関係経費の減などによるものです。



### (ウ) 扶助費

扶助費は 39 億 4,824 万円で、前年度に比較して 6.0%の増となります。

この要因は、義務教育就学児医療助成をはじめとする子育て支援施策の充実、障害者支援の充実、生活保護費の増加などによるものです。

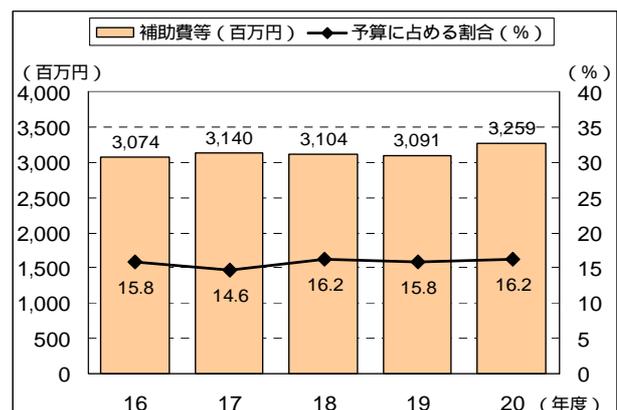


### (エ) 補助費等

補助費等は 32 億 5,877 万円で、前年度に比較して 5.4%の増となります。

この要因は、福生病院組合の建設負担金、羽村・瑞穂地区学校給食組合の耐震補強工事に対する負担金の増などによるものです。

また、税源移譲により所得税、住民税の年度間所得変動に伴う経過措置による市税還付金を 3,700 万円計上しています。

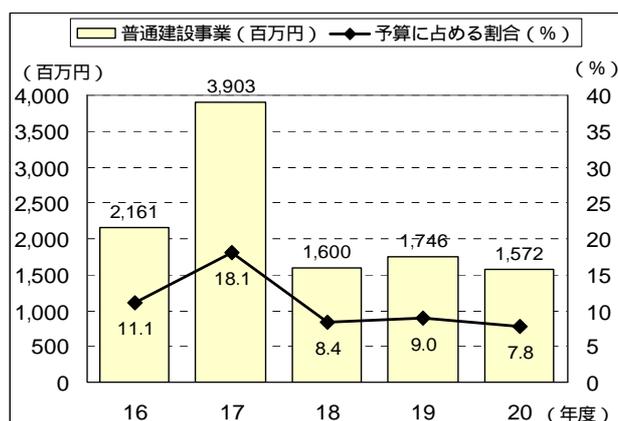


(オ) 普通建設事業費（投資的経費）

普通建設事業費は 15 億 7,241 万円で、前年度と比較して 9.9%の減となります。

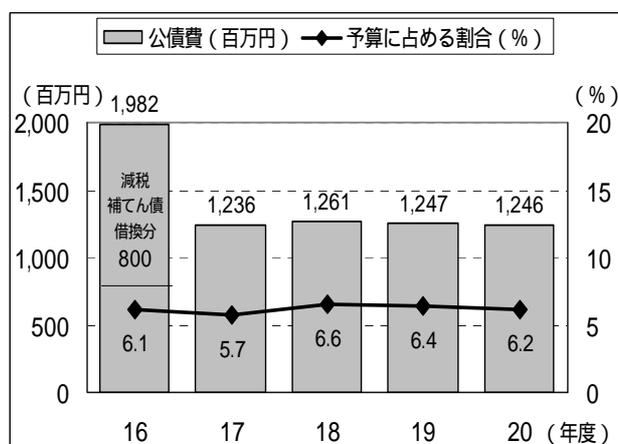
主な普通建設事業は、羽村第三中学校防音機能復旧（機器取替）事業、市道第 201 号線道路改修事業などです。

なお、平成 16 年度から施工している都市計画道路 3・4・16 号線立体交差事業は、平成 20 年度に完成する予定です。



(カ) 公債費

公債費は 12 億 4,630 万円で、前年度と比較して 0.1%の減となります。



(キ) 繰出金

繰出金は、24 億 316 万円となり、前年度と比較して 0.4%の減となります。各特別会計への繰出金は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

会 計	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増 減 率
国民健康保険事業	609,485	683,114	73,629	10.8
老人保健医療	28,042	207,156	179,114	86.5
後期高齢者医療	282,167	0	282,167	皆 増
介護保険事業	394,417	372,925	21,492	5.8
羽村駅西口土地区画整理事業	272,744	198,550	74,194	37.4
下水道事業	816,300	950,593	134,293	14.1
合 計	2,403,155	2,412,338	9,183	0.4

### (3) 継続費

都市計画道路3・4・16号線立体交差事業は、平成16年度から平成20年度までの継続事業として、継続費を設定しています。

(単位：千円)

事業名	総事業費	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
都市計画道路3・4・16号線立体交差事業	2,197,617	36,093	202,900	554,477	815,949	588,198	
財源内訳	国都支出金	825,640	15,000	132,088	343,512	185,896	149,144
	地方債	868,200	0	0	179,200	450,000	239,000
	その他	172,911	10,000	0	0	0	162,911
	一般財源	330,866	11,093	70,812	31,765	180,053	37,143

\*国のまちづくり交付金を受け、事業を実施しています。この交付金は、事業費総額に対して交付額が決定されますが、年度ごとの交付額は調整されるため、その他の財源についても、年度間の財源調整を行っています。

### (4) 行財政改革推進プラン等の取り組み

新たな行政ニーズに柔軟かつ的確に対応するため、強固な財政体質を確立しなければなりません。このため施策の予算化にあたっては、行政評価制度を活用するとともに、経常的経費である「一次経費」の一部に要求限度額を定める方法を採用し、この経費の削減に努めました。

また、平成17年度に策定した「羽村市行財政改革推進プラン」に掲げた改革項目についても取り組みました。

#### 行財政改革及び事務事業見直しの状況

(単位：千円)

項目	金額	説明
職員人件費	12,909	職員数の減(4人) (給与費明細書の増減額) 退職手当組合負担率が引上げられたものの、前年度比較で12,909千円の減額となっている。
多様な雇用形態の効果的な活用	16,735	嘱託員・臨時職員の雇用、専門的分野の委託化など
各部・課の事務事業の見直し	55,512	経常的経費である一次経費の削減や事務事業の見直しなど
合計	51,686	

## (5) 平成20年度予算の主要事業

### 基本目標別

( :新規事業、 :レベルアップ事業、 :重点施策推進事業)

### 基本目標 支えあい いきいきと暮らせるまち

～福祉・健康の施策～

#### 地域福祉

##### 小地域ネットワーク活動の支援

社会福祉協議会が町内会・自治会等を単位として推進する地域住民の支えあいや見守り事業等を支援します。

2,730千円

##### その他平成20年度の主な事業予算

民生委員・児童委員(社会福祉委員)体制の充実 10,956千円

#### 高齢者福祉

##### 高齢者福祉計画の策定

高齢者の福祉・保健・医療サービスを計画的に推進するため、「介護保険事業計画」と一体化した「高齢者福祉計画」を策定します。

3,626千円

##### 認知症グループホーム消防設備の設置助成

認知症高齢者グループホームの消防設備設置促進のため、設置費の助成を行います。

3,000千円

(平成21年4月消防法施行令改正:スプリンクラー設置義務付け)

##### その他平成20年度の主な事業予算

虚弱高齢者把握事業 405千円  
生活機能評価事業 7,261千円  
介護予防事業の実施 31,846千円 [特別会計]  
高齢者緊急ショートステイ事業 268千円  
高齢者虐待防止連絡会議の運営 135千円

#### 障害者福祉

##### 障害者計画及び障害福祉計画の策定

障害者施策に関する基本的な事項を定める障害者計画及び障害福祉サービスや相談支援等の提供体制確保のための障害福祉計画を策定します。

2,945千円

## 障害者就労支援センターの開設・運営

障害者の一般就労の機会の拡大を図るため、障害者就労支援センターを開設します。センターでは、就労コーディネーターや生活支援コーディネーターによる、職業相談、就業準備支援、職場開拓、職場定着支援などの就労支援事業を実施します。

16,554千円

## オストメイト対応型トイレの設置

オストメイトが安心して外出できるよう、オストメイト対応型トイレを設置します。

390千円

## その他平成20年度の主な事業予算

市内障害者団体の社会福祉法人化への支援 ( - 千円)  
障害者自立支援法の円滑な運用 3,000千円

## 子育て支援・保育

### 次世代育成支援行動計画・後期行動計画の策定

後期行動計画(平成22年度～平成26年度)の策定に向けたニーズ調査を実施します。

1,672千円

### 訪問型子育て支援サービス事業の実施

0歳から1歳程度の乳幼児を持つ家庭などを対象にヘルパーを派遣し、訪問による子育て支援を行い、子育ての孤立化などの防止や子育て不安や悩みの軽減を図ります。

649千円

### 親教育のための連続講座の実施

子育て中の親を対象に、お互いの子育ての悩みを話し合い、自分にあった子育ての仕方を学ぶ親教育に関する連続講座を実施します。

119千円

### 認証保育所事業の充実

認証保育所の定員を拡大し、子育て支援の充実と待機児童の解消を図ります。

51,624千円

### 認定こども園の設置・運営の支援

幼稚園と保育園の機能を合わせ持った、認定こども園の設置・運営を支援します。

14,049千円

### 子ども家庭支援センターの充実

児童虐待の早期発見・未然防止の強化を図るため、児童虐待対策ワーカー(正職員1名)を配置した先駆型子ども家庭支援センターに移行します。

7,600千円

## 子育てボランティアの育成

地域の育児力を再構築するため、地域における子育て支援者としての人材を発掘し、子育て中の親が身近な地域で相談や支援を受けられる子育てボランティアを育成します。

100千円

### その他平成20年度の主な事業予算

認可保育園・認証保育所における第三者評価の促進 1,500千円  
学童クラブの管理運営(受入れ児童数の拡大) 72,377千円  
要保護児童対策地域協議会の開催 60千円  
幼保小の連携の推進 100千円

## 介護保険

### 介護保険事業計画の策定(再掲)

介護保険事業を計画的に推進するため高齢者福祉計画と一体化した介護保険事業計画を策定します。

3,626千円

### その他平成20年度の主な事業予算

介護予防事業の実施(再掲) 31,846千円 [特別会計]  
介護保険料の激変緩和措置の実施 5,958千円 [特別会計]

## 国保・年金

### 後期高齢者医療制度の推進

後期高齢者医療制度の推進のため、広域連合と連携を図り事業を実施します。

[特別会計]657,363千円  
一般会計分を含みます

### 特定健康診査の実施

特定健康診査等実施計画に基づき、40歳以上の国民健康保険の被保険者に対し、特定健康診査を実施します。

[特別会計]36,377千円

### その他平成20年度の主な事業予算

国民健康保険及び後期高齢者医療制度の趣旨普及 1,405千円 [特別会計]  
特定保健指導の実施 2,385千円 [特別会計]  
国民健康保険税負担の適正化 605千円 [特別会計]

## 保健・医療

### いきいきしあわせ健診の実施

特定健診のフォローアップ事業として、いきいきしあわせ健診を実施します。 28,030千円

### 麻しん(はしか)予防接種の充実

厚生労働省の麻しん(はしか)根絶の取り組みにより、平成20年度からの5年間、中学校1年生・高等学校3年生に相当する年齢の者に対する麻しん(はしか)の予防接種を行います。 20,079千円

### 妊婦健康診査健診料の負担軽減

妊婦健康診査健診料の公費負担回数を2回から5回に拡大し、受診者の負担を軽減します。 15,367千円

### その他平成20年度の主な事業予算

歯科基本健康診査の実施	14,451千円
「はむら健康の日」の充実	846千円
公立福生病院の整備	336,782千円

## 基本目標 学びあい豊かな心を育むまち

～教育・生涯学習の施策～

## 幼児教育

### 家庭教育セミナーの開催

子どもたちの心や行動の変化に大きな影響を及ぼす家庭・地域のあり方について考え、特に親の「教育力」と「指導力」の向上を図ることを目的に家庭教育セミナーを開催します。 210千円

## 学校教育

### 学校図書館教育の充実(学校図書館巡回司書の配置)

学校図書館司書教諭の職務を補助し、学校図書館の整備充実を図るために学校図書館巡回司書を配置し、子どもの読書活動を一層の充実を図ります。 3,352千円

## 学校図書館用図書の実

学校図書館図書を整備・充実させ、児童・生徒の読書活動を推進します。

5,855千円

## 特別支援教育支援員の配置

発達障害のある児童・生徒に対する学習や学校生活の支援などを行うための特別支援教育支援員を配置し、学級担任教諭と連携し特別支援教育を推進します。

6,107千円

### その他平成20年度の主な事業予算

羽村第三中学校防音機能復旧(機器取替)事業 224,138千円  
教育広報の充実 2,429千円  
特色ある学校づくり交付金の交付 10,000千円  
教育相談・学校適応指導教室の運営 25,124千円  
小中一貫教育校基本計画の検討 454千円

## 青少年

### 稲作体験用農地購入

青少年の健全育成や食育の場として、水田用地を購入・整備し、稲作体験事業を実施します。

31,621千円

### その他平成20年度の主な事業予算

「青少年健全育成の日」の充実 1,782千円  
洋上セミナーの充実 2,690千円  
少年少女球技大会の実施 613千円  
子ども体験セミナー等の実施 555千円

## 生涯学習

### 生涯学習基本計画の策定

近年の生涯学習をめぐる大きな社会変化に対応するための指針となる新たな生涯学習基本計画を策定いたします。

864千円

### その他平成20年度の主な事業予算

「水はむら」写真コンクールの開催 232千円  
芸術鑑賞事業の実施 18,865千円  
ゆとろぎ市民協働組織への助成 18,787千円  
子育て支援図書等の充実 300千円

## スポーツ

### スポーツリーダーバンクの創設

市民のスポーツ・レクリエーション活動への指導要望に応えるために、スポーツリーダー認定講習会を開催し、スポーツリーダーバンクを創設します。

150千円

## 歴史・文化財

### 文化遺産の保存・修理

市内に残っている貴重な文化遺産を後世に残していくため、保存・修理を行います。

4,086千円

### その他平成20年度の主な事業予算

ボランティアの参加による里山づくり 80千円

## 基本目標 環境にやさしい安心して暮らせるまち

～環境・安全の施策～

## 環境

### 航空機騒音計の更新

環境基準の見直しに伴い、新基準に対応する航空機騒音計に更新します。

4,837千円

### 環境にやさしい住宅用環境配慮型機器設置に対する助成

地球温暖化対策の一環として、ヒートポンプ給湯器などの省エネルギー型機器の設置費助成制度を進めます。

4,000千円

### 資源リサイクルマニュアルの作成

資源ごみの分別の徹底と、リサイクルに対する市民意識の高揚を図るため、資源リサイクルマニュアルを作成します。

5,630千円

### その他平成 20 年度の主な事業予算

資源収集・ごみ収集の充実(廃棄物等収集運搬業務委託)	281,929千円
〃 (指定袋製造等業務委託)	39,753千円
〃 (廃棄物処理手数料[指定袋等]収納事務委託)	12,916千円
〃 (資源収集カレンダーの作成)	1,990千円

## 安全・安心 (防災・交通安全・防犯)

### 消防ポンプ自動車購入

第1分団に配備された消防ポンプ自動車の更新を行い、消防活動の充実を図ります。 19,000千円

### その他平成 20 年度の主な事業予算

生活安全推進協議会(仮称)の設置	370千円
防災マップの作成	945千円
地域防災計画行動マニュアルの作成	300千円
市民生活安全パトロールの実施	21,978千円

## 基本目標 美しく快適な住みよいまち

～都市整備の施策～

## 都市景観

### 捨て看板の防止及び除却活動

良好な都市景観の維持・向上のため、道路上等の看板類の規制、指導、除却を継続していきます。 1,157千円

## 土地利用

### 都市計画基礎調査の実施

法令に規定されている都市計画に関する基礎調査を行い、人口規模、市街地の面積、土地利用、交通量などに関する現況及び将来の見通しについて、調査を行います。 881千円

### その他平成 20 年度の主な事業予算

地籍調査の実施	7,380千円
---------	---------

## 市街地整備

### 羽村駅西口土地区画整理事業の推進

土地区画整理事業により、羽村駅西口地区の都市基盤整備を推進し、良好な居住環境と商業活動に適した都市環境の創出を図ります。

[特別会計]  
整備用地購入 200,000千円  
事業委託 137,029千円

### 羽村駅西口地区散在墓地の移転・集約

新たな墓地を整備し、羽村駅西口土地区画整理事業地区内に散在する墓地の移転・集約を行います。

48,000千円

## 道路・施設

### 都市計画道路3・4・16号線の立体交差事業

栄町二丁目・羽加美一丁目間を結び、都市計画道路3・4・16号線の立体交差化整備を行います。

588,198千円

### 市道第201号線の整備

市道第201号線(通称:動物公園通り)は、バリアフリーを進めるとともに、環境や景観などにも配慮した人にやさしい道路整備を進めます。

221,485千円

### 市道第203号線の整備

新奥多摩街道から市役所通り間の間坂街道(市道第203号線)の歩道整備を推進します。

18,820千円

### 清流町地区を結ぶ生活道路の整備

清流町地区を結ぶ生活道路(あきる野市道548号線)の通行の安全を図るため、あきる野市と協力して拡幅整備を行います。

8,153千円

### 市道第5045号線道路拡幅事業

市道第5045号線の道路幅員の拡幅を行い、防災面や交通安全面での機能向上を図ります。

21,900千円

### 市道第202号線(堂坂)の道路拡幅

市道第202号線の道路幅員の拡幅を行い、防災面や交通安全面での機能向上をはかります。

22,000千円

## 交通

### コミュニティバスはむらんの運行

コミュニティバスはむらんの利便性をさらに向上させるため、その方策を市民やバス事業者を含めた「コミュニティバスはむらん運営推進懇談会」で検討していきます。

53,809千円

## 公園

### 田ノ上コミュニティ広場(仮称)の整備

田ノ上第二コミュニティ広場の用地を購入し、都市公園として整備します。

21,935千円

### 玉川コミュニティ広場(仮称)の整備

玉川児童遊園の用地を購入し、都市公園として整備します。

10,500千円

#### その他平成20年度の主な事業予算

川崎公園のユニバーサル化 3,000千円

## 上水道

### 配水管の管種替え

ダクタイル鋳鉄管による配水管網の整備を進めます。

[企業会計] 47,933千円

### 水質管理体制の強化

安全な水道水の供給を維持するため、水質検査機器の整備など、水質管理体制の強化を図ります。

[企業会計] 11,865千円

#### その他平成20年度の主な事業予算

配水管網の充実 4,778千円 [企業会計]  
水道施設の維持管理・修繕 9,711千円 [企業会計]  
「水はむら」ペットボトル製造 3,108千円 [企業会計]  
水道料金サービスの向上 1,335千円 [企業会計]

## 下水道

### 市道第 201 号線(動物公園通り)雨水管渠整備工事

局地的な浸水被害を解消するため、多摩川上流雨水幹線へ接続する公共下水道雨水管渠の整備を行います。 [特別会計] 549,071千円

### 雨水浸透施設設置費助成

治水対策と水環境の保全のために、個人住宅等の屋根排水を対象にした雨水浸透施設の設置を促進します。 [特別会計] 4,920千円

### 那賀排水区の浸水対策

那賀排水区の一部(水上公園付近)の台風・大雨による浸水対策を図ります。 [特別会計] 9,800千円

## 住宅

### 木造住宅耐震化促進事業

木造住宅の耐震診断費と改修費の助成を行います。 5,000千円

#### その他平成 20 年度の主な事業予算

市営住宅火災報知器設置工事 2,110千円

## 基本目標 活気に満ちた にぎわいのあるまち

～ 産業振興・消費生活の施策～

## 工業・商業

#### 平成 20 年度の主な事業予算

中小企業振興資金融資利子補給 10,000千円  
企業活動支援員等の配置 13,800千円  
技術力向上支援制度の実施 1,000千円

## 農 業

### 魅力ある都市農業育成対策事業

地場産野菜、花木の生産力を強化するため、農家のビニールハウス、  
土壌消毒機などの整備に対し助成を行います。

11,000千円

#### 平成 20 年度の主な事業予算

稲作体験用農地購入(再掲)	31,621千円
無公害農業推進事業への助成	400千円

## 観 光

### 観光協会への支援

羽村市観光協会を支援し、市の観光振興を図ります。

10,650千円

#### その他平成 20 年度の主な事業予算

風のおわらの開催	2,000千円
----------	---------

## 消費生活

### 消費生活相談体制の充実

消費者の権利の尊重と自己責任に基づいた自立を支援し、多様化、複雑化する消費生活上の諸問題に対応するため、東京都消費生活総合センター等の関係機関及び地域と連携し、消費生活相談体制の充実を図ります。

3,546千円

#### その他平成 20 年度の主な事業予算

消費者の日、消費者展の運営	610千円
---------------	-------

## 基本構想を推進するために

### ～地域コミュニティ・行財政運営の施策～

## 市民協働・地域コミュニティ

### 市民活動の支援

羽村市社会福祉協議会が設置する市民活動センターに対する支援を行います。 17,044千円

### 地域のカプロジェクト

地域力、市民力を育て、支援していくための具体的な取り組みについて検討するため、地域のカプロジェクトを立上げます。 1,000千円

### 町内会・自治会活動への支援

町内会・自治会に対し、加入率促進への支援や、コミュニティ事業への助成、遊び場管理費の助成、町内会連合会への助成などの財政支援を行います。 19,598千円

### その他平成 20 年度の主な事業予算

市長とトーク・市長と語る21(タウンミーティング)の実施 ( - 千円)

## 行財政運営

### 情報機器の整備と運用

行政の情報化を一層推進するため、経過年数の過ぎた機器の更改や新たな機能の追加(アプリケーション機器・セキュリティ対策機器など)を図り、事務の効率化・迅速化・高度化を進めます。 187,810千円

### 市税等収納率の向上

収納体制の強化と収納事務の効率化を図り、滞納整理を強化しながら市税等の収納率の向上に努めます。 14,512千円

### その他平成 20 年度の主な事業予算

税・手数料等のコンビニ収納準備 15,628千円  
総合行政ネットワークシステム(LGWAN)の運用 4,469千円  
住民基本台帳ネットワークシステムの運用 3,478千円  
情報セキュリティポリシーの運用 1,000千円

# 所属別主要事業

マーク: 新規事業 レベルアップ

(単位:千円)

所属名	事業名	予算額	説明
議会事務局	議員研修の充実	450	議員研修会講師謝礼
	議会だよりの発行	4,328	議会だよりの発行(年4回、全戸配布)、2色刷り
【企画部】			
企画課	地域の力プロジェクト	1,000	地域力を育てるための具体的な取り組みについて検討するため地域の力プロジェクトを立上げ
	子ども体験塾関係経費	4,500	ゆとろぎ大恐竜展実施
	青少年海外派遣事業	3,977	青少年海外派遣事業の実施
	市民活動の支援	17,044	市民活動センターの設置及び運営の支援
	行財政改革推進プランの見直し及び策定	465	平成17年度策定の行財政改革推進プランの改訂
財政課	地方公営企業等金融機構への出資	3,700	公営企業金融公庫の廃止に伴い、新たな機構への出資
	財政調整基金への積立	490,000	羽村ふれあい地域づくり公社解散に伴う出えん金返還金を財政調整基金に積立
	緑化推進基金への積立	10,000	羽村ふれあい地域づくり公社解散時財産の上記以外の繰入れ分の積立て
広報広聴課	テレビはむら映像広報の制作・放映	23,724	番組制作用機器修繕料、番組放映委託料
	番組制作支援委託料	10,500	番組制作の充実と効率化を図る
【総務部】			
職員課	職員研修用備品の充実	200	プロジェクター1台
情報システム課	住民情報システムの運用	134,328	開発委託料、機器更改委託料、機器等使用料 外
	庁内LAN等情報化の推進	53,482	通信費、機器保守・使用料 外
	情報セキュリティポリシーの運用	1,000	情報セキュリティポリシーの監査委託
	住民基本台帳ネットワークシステムの運用	3,478	機器保守・使用料
	民間の人材活用による庁内情報システムの安定的運用と支援	10,080	庁内LAN等の安全かつ安定的な運用体制の確立及びシステム導入等に対する支援
	総合行政ネットワークシステム(LGWAN)の運用	4,469	総合行政ネットワーク参加に伴う運用経費、機器更改
	電子申請・電子調達システムの共同運用	5,923	共同運営委託料、負担金
生活安全課	町内会・自治会活動の支援	19,598	町内会、自治会加入率の促進の支援、及びコミュニティ事業、町内会連合会活動、遊び場管理費に対する助成等
	交通安全推進委員活動の支援	19,850	報酬12,295、出勤旅費5,490、制服購入1,153 外
	自転車対策の実施	30,904	自転車駐車場整理等委託20,500、用地借上料8,434 外
	生活安全推進協議会(仮称)の設置	370	防犯対策等の推進を図るための協議会の設置
	市民生活安全パトロールの実施	21,978	市民生活安全推進員等によるパトロールの実施

所属名	事業名	予算額	説明
生活安全課	コミュニティバス「はむらん」の運行	53,809	コミュニティバス「はむらん」の運行に要する経費
	バス運行案内リーフレット等印刷	200	運行案内リーフレット等の増刷
	コミュニティバス運行補助金	33,684	運行経費補助
	コミュニティセンターの管理運営	46,609	コミュニティセンターの管理運営に要する経費
	自然休暇村の管理運営(指定管理)	24,701	指定管理委託料17,905 外
	常備消防事務の委託	685,356	常備消防の東京都委託(19年度比 14,386)
	水防演習の実施	137	水防演習用消耗品の購入等
	消防団配備用備品の充実	591	水害対策用備品 外
	消防ポンプ自動車購入	19,000	第1分団消防ポンプ自動車の購入
	防災マップの作成	945	マイマップはむらを改編し、防災マップを作成
	地域防災計画行動マニュアルの作成	300	災害時行動マニュアルの作成
	自主防災組織の支援	2,730	町内会・自治会の自主防災組織の資機材整備に対する助成
【市民部】			
市民課	住民票等自動交付機の稼働	12,185	住民票・印鑑証明の自動交付
	火葬費等助成金	2,329	霊柩車の使用及び火葬に要する経費の助成(320件)
納税課	市税等収納率の向上	14,512	滞納管理システムの導入、インターネット公売の実施 外
	所得税、住民税年度間所得変動に伴う市税還付金	37,000	所得税、住民税年度間所得変動に伴う経過措置による市税の還付
保険年金課	国民健康保険事業会計への繰出金	609,485	19年度比 73,629
	国民健康保険税負担の適正化	605	国民健康保険税の適正化のための確認を実施(国保会計)
	国民健康保険及び後期高齢者医療制度の趣旨普及	1,405	国民健康保険制度、後期高齢者医療制度について新制度の趣旨普及(国保・後期会計)
	特定健康診査の実施	36,377	40歳以上の国保被保険者に対し、特定健康診査を実施(国保会計)
	特定保健指導の実施	2,385	40歳以上の国保被保険者のうち、特定健康診査の結果に基づき、特定保健指導を実施(国保会計)
	老人保健医療会計への繰出金	28,042	19年度比 179,114
	後期高齢者医療会計への繰出金	282,167	後期高齢者医療会計繰出金(新規)
【産業環境部】			
産業活性化推進室	農業の育成・支援	12,300	
	農業団体への補助	900	農業団体協議会600、後継者育成200、近代化推進育成事業利子補給金100
	無公害農業推進事業への助成	400	生分解型マルチ導入及び塩化ビニールの適正処理
	魅力ある都市農業育成対策事業補助	11,000	園芸農家への施設整備の助成

所属名	事業名	予算額	説明
産業活性化推進室	産業福祉センター長の配置	3,540	産業福祉センターにセンター長1名を配置
	商工会への補助	50,000	商工会事業費の補助
	はむら夏まつりへの補助	13,500	夏まつり事業運営経費の補助
	産業祭への補助	11,000	産業祭事業運営経費の補助
	技術力向上支援制度の実施	1,000	技術力向上等の資格取得等に対する助成
	企業誘致促進制度の活用	3,249	企業誘致促進制度利用企業への補助
	中小企業振興資金利子補給事業の実施	10,000	振興資金利子補給
	企業活動支援員の配置	13,800	企業活動支援員報酬、企業活動支援事業委託料
	観光事業の促進	10,650	観光協会への助成
	風のおわら事業助成	2,000	平成20年4月開催予定
環境保全課	環境にやさしい住宅用環境配慮型機器設置に対する助成	4,000	地球温暖化対策として電気及びガスによる高効率給湯器の設置に対する助成
	家庭版ISO「環境ファミリー」の充実	87	家庭版ISO(改訂版)の増刷 1,000部
	航空機騒音測定機の更新	4,837	環境基準の見直しに伴い、新基準に対応する航空機騒音計に更新
生活環境課	瑞穂斎場組合運営費の負担	52,498	19年度比 +4,215
	資源収集・ごみ収集及び減量の充実	371,823	
	資源収集カレンダーの作成	1,990	資源収集カレンダーの印刷、配布委託料
	廃棄物等収集運搬業務委託	281,929	戸別収集委託料(17品目)
	指定袋製造・配送等の委託	39,753	指定袋の製造、在庫管理、配送委託料
	廃棄物処理手数料(指定袋等)収納事務委託	12,916	指定袋等取扱店に対する事務委託料
	資源リサイクルマニュアルの作成	5,630	資源リサイクルマニュアルの印刷、配布委託料
	西多摩衛生組合運営費の負担	715,630	19年度比 +4,314
	東京たま広域資源循環組合運営費の負担	146,916	19年度比 14,772
	リサイクルセンターの管理運営	117,700	施設運転業務委託料71,820、破砕機修繕料21,850 外
	消費生活相談の実施	3,546	
【福祉健康部】			
社会福祉課	民生委員・児童委員(社会福祉委員)体制の充実	10,956	支援が必要な市民を地域で支える体制の充実
	社会福祉協議会助成金	91,948	社会福祉協議会への運営助成
	小地域ネットワーク活動の支援	2,730	町内会・自治会等を単位として推進する地域住民の支えあいや見守り活動等を支援

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
社会福祉課	自立支援プログラムによる就労等の支援	602	自立支援プログラムによる就労・生活指導と自立促進
	福祉センターの管理運営	14,289	光熱水費、維持管理委託 外
	中国残留邦人生活支援給付金	1,960	中国残留邦人の方々への新たな支援
	生活保護費	817,463	保護対象者400人
障害福祉課	障害者福祉施設の運営		福祉センター事業
	知的障害者通所授産施設「ワークセンターいちよう」運営事業	65,872	19年度比 472
	障害者生活訓練施設「デイセンターさくら」運営事業	33,996	19年度比 +5,161
	障害児通所訓練施設「青い鳥」運営事業	18,228	19年度比 1,323
	地域活動支援センター(障害者デイサービス)事業	38,555	19年度比 +815
	障害者相談支援事業	3,446	19年度比 1,482
	障害者福祉作業所の運営助成	47,233	ひばり園・あおぞらへの運営助成
	障害者理容等サービス費用の助成	11,268	対象者 理容390名 美容254名
	難病患者福祉手当の支給	37,530	対象者417名
	心身障害者(児)タクシー費用等の助成	19,280	タクシー利用136名 ガソリン費507名
	精神障害者共同作業所運営費の助成	17,707	スマイル工房への運営助成
	障害者計画及び障害福祉計画の策定	2,945	障害福祉サービスや相談支援等の提供体制確保のための計画を策定
	自立支援給付費	273,172	障害福祉サービス費、自立支援医療給付費、舗装具給付費等
	障害者就労支援事業	16,161	障害者就労支援センター(仮称)の初度備品、運営委託(障害福祉課)、および設置(建築課)
高齢福祉介護課	敬老事業の実施	17,605	敬老祝金の支給、敬老のつどいの開催
	老人福祉施設援護措置事業	11,743	養護老人ホームへの措置費(施設入所者6人)
	友愛訪問員の活動支援	2,542	訪問員37人
	シルバー人材センターの運営助成	22,865	人件費、運営費の助成
	老人クラブ活動の助成	14,532	
	老人クラブ助成金	11,928	会員3,150人、29クラブ
	老人クラブ連合会助成金	1,004	連合会への補助金
	老人クラブ地域活動支援助成金	1,600	地域コミュニティとの連携による地域活動支援
	高齢者福祉バスの運行	9,117	高齢者福祉バス借上、バス運行委託 外
	高齢者緊急短期入所(ショートステイ)事業	268	虐待等による緊急対応
	介護保険会計繰出金	394,417	給付費249,951、介護予防事業3,983、包括的支援事業・任意事業5,655、給与費等80,101、事務費54,727
	地域支援事業(介護予防事業)の実施	31,846	特定高齢者把握事業、転倒骨折予防教室、筋力向上トレーニング事業、介護予防普及啓発事業等
	地域支援事業(包括的支援事業)の実施	26,661	総合相談事業、介護支援専門員指導・研修事業等
	高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定	3,626	第4期(平成21年度から23年度)計画策定

所属名	事業名	予算額	説明
高齢福祉介護課	認知症高齢者グループホーム防火対策緊急整備支援事業	3,000	スプリンクラー設置助成
	生活機能評価事業	7,261	生活機能の低下がみられる高齢者の把握事業(4,000人)等
	虚弱高齢者把握事業	405	生活機能の低下がみられる高齢者に対する生活機能評価事業等への勸奨
	高齢者虐待防止連絡会議の運営	135	高齢者虐待防止の啓発、高齢者虐待対応ケア会議の開催
高齢者在宅サービスセンター	通所介護サービス事業の運営委託	56,019	通所介護サービス事業の運営委託 外
	いこいの里の管理運営	23,545	光熱水費、維持管理委託 外
	高齢者配食サービスの実施	11,253	週6日(日曜、祝日を除く)
健康課	「はむら健康の日」の充実	846	健康づくり推進員を中心とした「はむら健康の日」事業を充実
	健康づくりの意識啓発	75	健康づくりに役立つ啓発資料を掲示・配布するとともに、講演会を開催し、意識啓発を働きかける
	健康づくり推進事業の充実	237	健康づくり推進員による地域活動の普及・啓発に関して、専門職の派遣や情報提供などの支援を充実
	こころの健康づくりの意識啓発	50	こころの健康づくりの大切さを周知するため、啓発資料を掲示・配布するとともに、相談に応じる
	各種がん検診の拡充	33,030	各種がん検診の受入医療機関を増やすとともに、PRを充実し、受診機会の拡大に努める
	麻しん(はしか)予防接種の充実	20,079	中学校1年生・高等学校3年生に相当する年齢の者に対する麻しん(はしか)の予防接種
	妊婦健康診査健診料の負担軽減	15,367	妊婦健康診査健診料の公費負担回数を2回から5回に拡大
	いきいきしあわせ健診の実施	28,030	特定健康診査のフォローアップ事業として、いきいきしあわせ健診を実施
	母子保健指導時における食育の充実	1,647	乳幼児に関する事業において、栄養や食生活をテーマとした事業展開を充実
	乳幼児健診時の食育に関する教育・相談の充実	7,132	乳幼児健診時において栄養指導・相談を行うとともに、啓発用の資料等を配布
	健康料理教室の充実	289	生活習慣の改善に向け、情報提供と食生活を改善するための料理教室等を実施
	福生病院組合運営費等の負担	336,782	運営負担金191,617、建設負担金145,165
	休日・休日準夜診療の実施	7,521	休日診療72日、休日準夜診療18日
	歯科基本健康診査の実施	14,451	成人1,497人、妊婦120人、歯周疾患改善指導10人
	休日歯科診療の実施	5,822	休日診療72日
	ブックスタート事業の実施	707	図書等の贈呈
	保健センターの管理運営	12,272	光熱水費、維持管理委託(建築課) 外
夜間急患センターの管理運営	23,250	光熱水費、維持管理委託(建築課) 外	
【子ども家庭部】			
保育課	延長保育事業の拡充	8,496	多様な保育ニーズに対応するため、2時間延長保育を実施(2園)
	一時保育事業の拡充	5,603	多様な保育ニーズに対応するため、一時保育を実施(3園)
	認証保育所事業の充実	51,624	認証保育所の定員を拡大し、子育て支援の充実と待機児童の解消を図る
	家庭的保育事業の充実	1,500	認可保育園と連携する家庭的保育事業を行う家庭福祉員の増員を図る
	幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営	100	幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会を通じて、連携強化を図る
	認定こども園の設置・運営の支援	14,049	幼稚園と保育園の機能を合わせ持った、認定こども園の設置・運営を支援

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明	
保育課	第三者評価の促進	1,500	認可保育園及び認証保育所における第三者評価を促進	
	ファミリー・サポート・センター事業の充実	4,191	協会会員及び利用会員の増員により、地域における子育て支援の充実を図る	
	私立保育園の運営費負担(国・都制度)	1,186,940	私立保育園8園、管外保育園運営費負担、管内私立:定員843人	
	私立保育園運営費助成金(市単独分)	89,375		
	市立保育園の管理運営	149,495	市立保育園(4園)、運営・維持管理経費	
児童青少年課	次世代育成支援行動計画・後期行動計画の策定	1,672	前期行動計画の検証、見直しを行い、後期行動計画(平成22年度～平成26年度)策定に向けニーズ調査を実施する	
	学童クラブの管理運営	72,377	9クラブ、入所見込み人員587人	
		学童クラブ受け入れ児童数の拡大	63,602	受け入れ児童数の拡大
	児童館の維持管理	25,090	中央・西・東児童館の維持管理費	
	児童館の運営	25,095	運営費、事業費(中央、西、東)	
	青少年対策地区委員会等への補助	4,645	地区委員会補助3,963、連絡協議会補助637、育成委員会活動費助成45	
	青少年健全育成事業に要する経費	6,413		
		洋上セミナーの実施	2,690	中学生2年生～大学生(小笠原)3月実施、参加者24名
		夢チャレンジセミナーの実施	222	羽村市出身者や各界で活躍する人を講師に将来の仕事や職業への夢を育む、小中学生対象セミナー
		青少年健全育成の日の実施	1,782	社会参加実践活動、青少年フェスティバル等
		少年少女球技大会等の実施	1,719	町内会対抗のソフトボール及びキックボール大会、修繕料等
	子育て支援課	訪問型子育て支援サービス事業の実施	649	子育ての孤立化などの防止や子育て不安や悩みの軽減を図る
子育て応援ガイドブックの作成		182	子育て応援ガイドブックを作成	
子育てひろば事業の拡充		16,477	地域における子育て家庭に関する支援事業の拡充	
義務教育就学児医療費の助成		42,775	対象者:義務教育就学児(医療証交付対象者 5,130人、うち市の独自事業対象者 359人) *市独自に所得制限を撤廃	
親教育のための連続講座の実施		119	子育て中の親を対象に、お互いの子育ての悩みを話し合い、自分にあった子育ての仕方を学ぶ親教育に関する連続講座を実施	
子ども家庭支援センターの充実		7,600	児童虐待の早期発見・未然防止の強化(先駆型子ども家庭支援センターに移行)	
要保護児童等に対する取り組みの充実		60	平成18年度に設置した要保護児童対策地域協議会での検討やマニュアルの見直し	
子育てボランティアの育成		100	子育て中の親が身近な地域で相談や支援を受けられる子育てボランティアを発掘・育成	
児童手当の支給		450,031	対象者:6,790人	
児童育成手当の支給		194,934	対象者:都制度(育成1,100人、障害60人)、市制度(36人)	
児童扶養手当の支給		244,047	対象者: 579人	
ひとり親家庭等医療費の助成		31,801	対象者:ひとり親家庭等の父又は母及び児童(医療証交付者1,236人)	
乳幼児医療費の助成		140,694	対象者:義務教育就学前の乳幼児(医療証交付対象者4,195人、うち市独自事業対象者293人) *市独自に所得制限を撤廃	

所属名	事業名	予算額	説明
【建設部・都市整備部】			
施設計画課	まちづくり交付金事業評価事務	165	まちづくり交付金評価委員謝礼90 外
	都市再生地籍調査事業	16,116	
	地籍調査業務	7,380	地籍調査
	地籍成果システム整備業務	8,736	地籍調査の官民境界データを活用して道路台帳のシステム化整備(3ヶ年事業)
	あきる野市道548号線道路拡幅事業負担金	8,153	あきる野市と羽村市で拡幅整備を進めている道路の整備負担金概算総事業費500,000(羽村市負担分(1/2))
	市道第5045号道路拡幅整備事業	21,900	道路用地購入17,000、補償費3,000、設計等委託1,900【土木課】
	市営住宅の維持管理	14,640	経常的施設修繕4,217、施設維持管理委託988 外
	住宅資金融資の利子補給	310	住宅新築・購入・増改築資金融資に係る利子補給
	稲作体験用農地取得事業	31,621	用地購入30,789、不動産鑑定委託532 外
建築課	羽村駅自由通路拡幅等事業	262,037	JRへの委託による自由通路部分の拡幅等(H18～H20年度)
	木造住宅耐震診断補助金	1,000	5万円×20件
	木造住宅耐震改修費補助金	4,000	50万円×8件
	公共施設の計画的な維持補修	256,126	
	富士見斎場空調修繕	628	冷温水発生機修繕
	市営住宅火災報知器設置工事	2,110	市営住宅119戸の居室・台所等に設置
	小学校施設修繕	10,680	西小空調修繕1,616、武蔵野小プール修繕464 外
	松林小学校図書室等設置工事	6,500	図書室改修工事
	羽村第三中学校防音機能復旧(機器取替)事業	234,138	工事費221,213、監理委託2,925(H20～H21年度)
	郷土博物館オストメイト対応トイレ改修工事	390	公共施設に毎年1箇所ずつ設置
郷土博物館公共下水道接続工事	1,680	清流地区公共下水道供用開始に伴う汚水排水接続工事	
土木課	道路の維持管理	56,024	維持管理委託49,129 外
	捨て看板の除却	1,157	良好な都市景観の保全及び青少年への悪影響防止
	道路補修委託料	16,700	道路の舗装補修、雨水排水対策
	西地区道路拡幅(セットバック)舗装	2,500	狭隘な生活道路の拡幅・舗装
	私道整備の補助	1,000	私道の安全確保、市民の生活環境整備を図るための補助
	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業	588,198	継続事業H16～H20年度
	市道第202号道路拡幅工事	22,000	堂橋 延長35m
	市道第201号線道路改修工事	221,485	その2(羽村街道～武蔵野小、延長410m)H19～H20 その3(武蔵野小～都道166号、延長590m)H19～H20 その4(都道166号～福生境、延長485m)H20～H21
	街路照明灯設置工事	3,000	42W×12基、250W×2基
	道路交通安全施設の施工	3,000	区画線等補修工事
土木課	市道第203号線(間坂街道)歩道設置工事	18,820	JR青梅線～新奥多摩街道 延長80m

所属名	事業名	予算額	説明
	道路反射鏡の設置工事	2,000	15基
	公園の管理運営	105,962	維持管理委託
	田ノ上コミュニティ広場(仮称)整備工事	21,935	地域にあった特色ある公園工事
	玉川コミュニティ広場(仮称)整備工事	10,500	地域にあった特色ある公園工事
	川崎公園の整備工事	3,000	健康器具の設置
	水上公園の管理運営(指定管理)	28,989	施設の管理運営委託18,847、設備補修工事9,568 外
	動物公園の管理運営(指定管理)	93,926	施設の管理運営委託89,039、設備補修工事1,000 外
	児童遊園の管理運営	14,989	維持管理委託1,347、土地借上料12,752外
下水道課	下水道事業会計への繰出金	816,300	19年度比 134,293(排水ポンプ設置 外)
	都市下水路の維持管理	4,790	青梅市への事務委託負担金
都市計画課	都市計画基礎調査	881	人口規模、土地利用、交通量等に関する調査
区画整理事業課	墓地移転補償費	48,000	1ヶ所平均 2,000千円×24ヶ所
区画整理管理課	福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計への繰出金	272,744	19年度比+74,194(土地区画整理審議会の運営、駅前広場暫定整備 外)
【会計・選管】			
会計課	新たな公会計制度の導入	3,564	新公会計制度に対応が可能な財務会計システムの導入
	税・手数料等のコンビニ収納の導入	3,765	OCRシステム使用料・プログラム改修費用
選挙管理委員会	羽村市長選挙に要する経費	2,790	H21.4月執行予定 羽村市長選挙事務費
	羽村市農業委員会委員選挙に要する経費	893	H20.7月執行予定 羽村市農業委員会委員選挙事務費
【教育部】			
教育総務課	東京都市町村教育委員会連合会事務の執行	861	平成20年度から27年で東京都市町村教育委員会連合会の会長市となるため、その事務の執行
	羽村・瑞穂地区学校給食組合負担金	248,121	19年度比 +25,108(負担割合61.66%)
	教育広報の充実	2,429	2色刷り 年4回発行 市内全戸配布
	通学安全用防犯ブザーの購入(小学校)	410	新年度1年生用 600人分貸与
	小学校図書館用図書の充実	3,519	図書の購入(7校分)
	小学校音楽発表会等参加費の補助	1,019	金管バンド等発表会参加費の補助
	小学校修学旅行等補助金の支給	11,507	修学旅行4,680 移動教室6,827
	小学校要保護・準要保護児童学用品費等の支給	32,442	学用品費、給食費等給付金 対象者526人
	小学校保健衛生事業の運営	29,399	校医等報酬17,556、健康診断委託2,661、定期健診用オーゾメータ購入611 外
	小学校特別支援学級の運営	8,753	むさしの学級介助員3人 くぬぎ学級介助員1人外
教育総務課	小学校通級指導学級の運営	6,375	介助員の配置4,699、教授用備品880 外

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
	通学安全用防犯ブザーの購入(中学校)	410	新年度1年生用 600人分貸与
	中学校図書館用図書の充実	2,336	図書の購入(3校分)
	中学校部活動生徒派遣費等の補助	6,500	生徒派遣費補助5,000、対外競技参加費補助1,500
	中学校修学旅行等補助金の支給	24,446	修学旅行11,000、移動教室13,446
	中学校要保護・準要保護生徒学用品費等の支給	30,261	学用品、給食費等等給付金 対象者276人
	中学校保健衛生事業の運営	13,819	校医等報酬7,524、健康診断委託2,753 外
	中学校特別支援学級の運営	6,043	介助員賃金5,333、教授用消耗品350
指導室	学校プール指導補助員賃金	1,667	補助指導員及び夏季休業中外部指導員賃金
	学習サポーターの配置による学習指導等の支援	6,033	小学校各校1名 週5日 1日4時間の配置
	学校図書館巡回司書の充実	3,352	小・中学校各校 週2日 1日4時間の配置
	理科支援員の配置	421	小学校理科支援員の配置
	部活動外部指導者の活用	4,100	部活動外部指導者報償金
	教師用指導書の購入	15,500	教科書採択替えに伴う教師用指導書、副教材の購入
	中学生の職場体験	122	中学校2年生対象
	教育研究指定校委託料	600	指定校による教育研究
	教育研究奨励金等の支給	1,000	学校単位の研究
	特色ある学校づくり交付金の交付	10,000	各学校の計画内容に応じて交付金を交付
	教育相談・学校適応指導教室の運営	25,124	ハ－モニ－スクール宿泊体験事業、研修会講師謝礼、教育相談室維持管理
	主任教育相談員の配置	22,228	臨床心理士資格取得者の配置
	音楽外部指導者の活用	2,250	小中学校金管バンド等外部指導者報償金
	音楽鑑賞教室の実施	1,555	小学校4・5年生を対象としたオーケストラ鑑賞教室
	日本語適応指導教室の運営	2,503	日本語不適應児童・生徒に対する指導
	小・中学校英語教育の推進	6,190	小学校750時間 中学校540時間
	外国籍児童・生徒日本語指導の充実	4,000	外国籍児童・生徒に対する日本語指導
	特別支援教育の充実	6,432	
	特別支援教育支援員賃金	6,107	小学校全校に特別支援教育支援員1名 週5日 1日4時間の配置
	小中一貫教育校基本計画の検討	454	研修会開催等
	計画説明用リーフレットの作成	149	計画説明等リーフレット印刷

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
生涯学習課	生涯学習基本計画の策定	864	市の生涯学習推進の指針となる新たな基本計画の策定
	社会教育関係団体等への補助	970	社会教育関係団体、PTA連合会活動費補助
	文化協会への補助	800	文化協会活動費の補助
	成人式の開催	777	成人式記念品630 外
	市民の文化活動の振興	2,000	第39回羽村市文化祭への助成
	家庭教育セミナーの開催	210	家庭の教育力向上を図るためのセミナー開催
	地域教育シンポジウムの開催	65	地域の教育力を高めるためのシンポジウムを開催
	生涯学習センターゆとろぎの管理・運営	147,330	
	ゆとろぎの運営	18,483	総合案内等業務委託料、公共施設予約システム使用料 外
	ゆとろぎの維持管理	128,847	光熱水費、維持管理委託、駐車場借上料 外
	生涯学習センターゆとろぎ事業の実施	43,566	
	市民講座の開催	3,035	「暮らし・生活」「芸術・趣味」「学習・教養」「地域・社会」などのジャンルで開催
	「水はむら」写真コンクールの開催	232	「水はむら」プロジェクトの一環として写真コンクールを開催
	芸術鑑賞事業の実施	18,865	大・小ホールを活用した各種芸術鑑賞事業の開催
	市民協働組織への助成	18,787	市民の会の活動費助成(運営費、ポスター、情報誌の作成など)
	少年自然の家管理運営(指定管理)	49,015	少年自然の家指定管理者委託47,894 外
体育課	NPO法人羽村市体育協会との協働によるスポーツ事業の運営	43,963	
	富士見公園クラブハウス受付事務等委託料	11,210	富士見公園クラブハウス受付事務、公園芝刈 外
	各種協議会・大会の開催	13,000	市民体育祭、総合体育大会等
	トレーニングルームの運営	19,753	トレーニングルーム運営事業
	スポーツリーダーバンクの創設	150	スポーツリーダー認定講習会を開催し、スポーツリーダーの資質向上と指導者登録を推進
	スポーツセンターの維持管理	42,641	光熱水費、設備等点検・維持管理委託 外
	スイミングセンターの維持管理(指定管理)	74,598	スイミングセンター指定管理者委託72,563 外
図書館	図書・視聴覚資料等の整備	19,544	
	子育て支援図書等の充実	300	子育て支援図書コーナーの充実
	本館・分館図書等の整備	19,244	図書、雑誌、視聴覚資料等の整備
	新聞記事のデジタル化保存	469	羽村市関係記事のデジタル化保存
	図書館の維持管理	24,334	光熱水費、維持管理委託 外

所属名	事業名	予算額	説明
郷土博物館	歴史的文化遺産の保存・伝承	4,086	
	文化財説明板の作成設置	200	既設文化財説明板の改修1基
	東京都指定文化財の保護	740	阿蘇神社シイの木修繕の補助金交付
	市指定文化財の保護	130	羽村祭り囃子保存伝承補助金
	埋蔵文化財調査委託	250	市内埋蔵文化財試掘調査
	里山づくり	80	里山管理用消耗品等

## 4 特別会計・企業会計予算

### (1) 国民健康保険事業会計

予算規模 52 億 9,298 万円

(前年度比較：+ 2,913 万円)

平成 18 年 6 月「健康保険法等の一部を改正する法律」の成立により、大規模な医療制度改革がスタートし、医療保険に関する改革は順次施行されてきました。平成 20 年度は、後期高齢者医療制度及び前期高齢者の財政調整制度の創設、特定健康診査・特定保健指導の施行など、制度改革が本格実施される年度となるため、国民健康保険事業も大きく変わることになります。

平成 20 年度国民健康保険事業会計予算については、歳入歳出予算の総額を 52 億 9,298 万円として、前年度に対して 2,913 万円(0.6%)の増額となりました。

歳入では、国民健康保険税が 12 億 3,166 万円で、後期高齢者医療制度の創設による保険税率等の改正及び被保険者の減少などを予測し、前年度に対して 2 億 3,203 万円(15.9%)の減額を見込みました。

退職被保険者に係る療養給付費等交付金については、退職者医療制度の原則廃止により、65 歳以上 75 歳未満の退職者医療制度の対象者は一般被保険者となることから、前年度に対して 9 億 1,871 万円(70.0%)減額し、3 億 9,383 万円を計上しました。

前期高齢者交付金については、65 歳から 74 歳までの前期高齢者の国民健康保険・被用者保険間の加入者数の偏在による医療費負担の不均衡を、各保険者の加入数に応じて調整する仕組みとして創設されたことから、10 億 8,652 万円を新規に予算計上しました。

共同事業交付金については、高額療養費の増加により、前年度に対して 1 億 6,357 万円(34.3%)増額の 6 億 4,074 万円を計上しました。

また、繰入金については、各種医療制度改革に伴い、前年度に対して 7,363 万円(10.8%)を減額し、6 億 949 万円としました。

歳出では、医療給付費の増加要因として、乳幼児に対する自己負担軽減措置の拡大、医療の高度化に伴う一人当たりの医療給付費及び高額療養費の増加、反対に減額要因として、70 歳から 74 歳の患者負担の見直し、後期高齢者医療制度の施行に伴う葬祭諸費の減額等により、保険給付費全体で、前年度に対して 1,827 万円(0.5%)増の 34 億 3,439 万円を見込みました。

後期高齢者支援金等については、後期高齢者医療制度の施行に伴い、6 億 5,124 万円を新規に予算計上しました。

老人保健拠出金は、老人保健医療制度は廃止されますが、平成 20 年 3 月分の請求等が残ることから、前年度に対して 7 億 8,764 万円(84.2%)減額の 1 億 4,746 万円としました。

共同事業拠出金については、高額療養費の増加に伴い、前年度に対して 1 億 4,214 万円(28.4%)増額の 6 億 4,289 万円を見込みました。

また、保健事業費については、特定健康診査及び特定保健指導の実施により、前年度に対して 2,626 万円(198.2%)増額の 3,950 万円を計上しました。

## 【歳入】

(単位：千円、%)

c 款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	国民健康保険税	1,231,662	23.3	1,463,694	27.8	232,032	15.9
国庫支出金		1,116,401	21.1	1,101,282	20.9	15,119	1.4
	国庫負担金	994,745	18.8	976,108	18.5	18,637	1.9
	国庫補助金	121,656	2.3	125,174	2.4	3,518	2.8
療養給付費等交付金	療養給付費等交付金	393,827	7.4	1,312,540	24.9	918,713	70.0
前期高齢者交付金	前期高齢者交付金	1,086,521	20.6	0	0.0	1,086,521	皆増
都支出金		212,214	4.0	224,000	4.3	11,786	5.3
	都負担金	32,703	0.6	19,340	0.4	13,363	69.1
	都補助金	179,511	3.4	204,660	3.9	25,149	12.3
共同事業交付金	共同事業交付金	640,743	12.1	477,176	9.1	163,567	34.3
財産収入	財産運用収入	17	0.0	9	0.0	8	88.9
繰入金		609,485	11.5	683,114	13.0	73,629	10.8
	一般会計繰入金	609,485	11.5	683,114	13.0	73,629	10.8
繰越金	繰越金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
諸収入		2,110	0.0	2,035	0.0	75	3.7
	延滞金、加算金及び過料	2,004	0.0	2,004	0.0	0	0.0
	市預金利子	100	0.0	26	0.0	74	284.6
	受託事業収入	1	0.0	0	0.0	1	皆増
	雑入	5	0.0	5	0.0	0	0.0
歳入合計		5,292,982	100.0	5,263,852	100.0	29,130	0.6

## 【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
総務費		94,033	1.8	89,069	1.7	4,964	5.6
	総務管理費	81,945	1.6	77,231	1.5	4,714	6.1
	徴税費	12,088	0.2	11,838	0.2	250	2.1
保険給付費		3,434,385	65.0	3,416,119	64.9	18,266	0.5
	療養諸費	3,080,134	58.2	3,076,484	58.4	3,650	0.1
	高額療養費	298,180	5.7	279,208	5.3	18,972	6.8
	移送費	128	0.0	224	0.0	96	42.9
	出産育児諸費	47,250	0.9	47,250	0.9	0	0.0
	葬祭諸費	5,750	0.1	10,000	0.2	4,250	42.5
	結核・精神医療給付金	2,943	0.1	2,953	0.1	10	0.3
後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金等	651,244	12.3	0	0.0	651,244	皆増
前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金等	683	0.0	0	0.0	683	皆増
老人保健拠出金	老人保健拠出金	147,462	2.8	935,097	17.8	787,635	84.2
介護納付金	介護納付金	275,834	5.2	302,628	5.7	26,794	8.9
共同事業拠出金	共同事業拠出金	642,885	12.1	500,748	9.5	142,137	28.4
保健事業費		39,502	0.7	13,245	0.3	26,257	198.2
	特定健康診査等事業費	38,762	0.7	0	0.0	38,762	皆増
	保健事業費	740	0.0	13,245	0.3	12,505	94.4
基金積立金	基金積立金	17	0.0	9	0.0	8	88.9
公債費	公債費	176	0.0	176	0.0	0	0.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	5,761	0.1	5,761	0.1	0	0.0
予備費	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
歳出合計		5,292,982	100.0	5,263,852	100.0	29,130	0.6

**(2) 老人保健医療会計**

予算規模 3億9,516万円

(前年度比較： 25億315万円)

平成18年6月に成立した「健康保険法等の一部を改正する法律」では、老人保健医療制度の根拠であった「老人保健法」が、平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」に改正され、平成20年度から新たに75歳以上等の方を対象とした「後期高齢者医療制度」が施行されることになりました。

このため、老人保健医療会計は過誤調整等の関係から平成22年度まで残りますが、平成20年度は、平成20年3月分の一月分と過年度精算の会計予算となります。

予算総額は3億9,516万円となり、前年度に対して25億315万円(86.4%)の減額となりました。

## 【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
支払基金交付金	支払基金交付金	226,805	57.4	1,655,318	57.1	1,428,513	86.3
国庫支出金	国庫負担金	112,170	28.4	828,628	28.7	716,458	86.5
都支出金	都負担金	28,043	7.1	207,157	7.1	179,114	86.5
繰入金	一般会計繰入金	28,042	7.1	207,156	7.1	179,114	86.5
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		96	0.0	48	0.0	48	100.0
	市預金利子	94	0.0	46	0.0	48	104.3
	雑入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
歳入合計		395,157	100.0	2,898,308	100.0	2,503,151	86.4

## 【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
医療諸費	医療諸費	395,060	100.0	2,898,258	100.0	2,503,198	86.4
諸支出金	償還金及び返還金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予備費	予備費	96	0.0	49	0.0	47	95.9
歳出合計		395,157	100.0	2,898,308	100.0	2,503,151	86.4

### (3) 後期高齢者医療会計

予算規模 6億2,008万円

(新規設置)

平成18年6月に成立した「健康保険法等の一部を改正する法律」では、老人保健医療制度の根拠であった「老人保健法」が、平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」に改正され、平成20年度から新たに75歳以上等の方を対象として独立した「後期高齢者医療制度」が施行されることになりました。

高齢者の医療の確保に関する法律では、後期高齢者医療に関する収入及び支出について、特別会計を設けなければならないと規定されていることから、新規に後期高齢者医療会計を設置するものです。

最初の年度となる平成20年度の後期高齢者医療会計予算については、歳入歳出予算の総額を6億2,008万円としました。

歳入のうち、後期高齢者医療保険料については、東京都後期高齢者医療広域連合が算定した羽村市分の保険料3億3,790万円を計上しました。内訳では、年金からの特別徴収分を7割、普通徴収分を3割としました。

繰入金については、市の定率負担給付費である「療養給付費繰入金」、低所得者軽減措置等の「保険基盤安定繰入金」、「事務費繰入金」、特別対策としての「保険料軽減措置繰入金」を、一般会計繰入金として2億8,217万円を計上しました。

歳出のうち、99%を占める広域連合納付金については、「療養給付費負担金」、「保険料負担金」、「保険基盤安定負担金」、「保険料軽減措置負担金」を、それぞれ広域連合の算定に基づき6億1,404万円としました。

#### 【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
後期高齢者医療保険料	後期高齢者医療保険料	337,903	54.5				
繰入金	一般会計繰入金	282,167	45.5				
諸収入		6	0.0	平成20年度設置の特別会計のため、平成19年度との比較はありません。			
	延滞金、加算金及び過料	3	0.0				
	償還金及び還付加算金	1	0.0				
	市預金利子	1	0.0				
	雑入	1	0.0				
歳入合計		620,076	100.0				

#### 【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
総務費		6,035	1.0				
	総務管理費	4,366	0.7				
	徴収費	1,669	0.3				
広域連合納付金	広域連合納付金	614,035	99.0	平成20年度設置の特別会計のため、平成19年度との比較はありません。			
諸支出金	償還金及び還付加算金	2	0.0				
予備費	予備費	4	0.0				
歳出合計		620,076	100.0				

#### (4) 介護保険事業会計

予算規模 22 億 1,078 万円

(前年度比較：+ 1 億 4,759 万円)

平成 20 年度の介護保険事業予算については、平成 18 年度から 20 年度までの「第 3 期介護保険事業計画」に基づき編成し、歳入歳出予算の総額は 22 億 1,078 万円で、前年度に対して 1 億 4,759 万円 (7.2%) の増額となりました。

歳入の介護保険料では、平成 18 年度・19 年度に講じた保険料の激変緩和措置を継続することとし、その影響額 596 万円については介護給付費準備基金からの繰入で補填しましたが、保険料全体では特別徴収対象者等の増加から、前年度に対し 2,016 万円 (4.5%) 増額の 4 億 7,056 万円を見込みました。

国庫支出金は、前年度に対し 182 万円 (0.5%) 増額の 3 億 6,619 万円を見込みましたが、その内容としては、国庫負担金は、保険給付費の増加に伴い、前年度に対し 1,412 万円 (4.3%) 増額の 3 億 4,093 万円とし、国庫補助金は、調整交付金の交付率の減少から、前年度に対し 1,229 万円 (32.7%) 減額の 2,526 万円としました。

支払基金交付金は、保険給付費や地域支援事業費の増加に伴い、前年度に対し 4,329 万円 (7.4%) 増額の 6 億 2,975 万円としました。また、都支出金は、前年度に対し 2,964 万円 (10.3%) 増額の 3 億 1,857 万円を見込みました。

繰入金は、保険給付費の増加を補うため、介護給付費準備基金から 3,098 万円を繰入れることとし、前年度に対し 5,247 万円 (14.1%) 増額の 4 億 2,540 万円としました。

一方、歳出では、保険者の事務経費である総務費は、前年度に対し 318 万円 (2.4%) 増額の 1 億 3,397 万円としました。

保険給付費は、前年度に対し 1 億 2,673 万円 (6.8%) 増額の 19 億 9,961 万円を見込みましたが、その金額は、第 3 期介護保険事業計画で見込んだ計画値に基づき計上し、居宅及び施設における介護サービスの全般を占める介護サービス等諸費は、前年度に対し 1 億 4,420 万円 (9.1%) 増額の 17 億 2,581 万円としました。なお、要支援 1 及び要支援 2 と判定された軽度の認定者が介護予防サービスを受けるための介護予防サービス等諸費は、実績が少ないことから前年度に対し 3,673 万円 (17.9%) 減額の 1 億 6,799 万円としました。

地域支援事業費については、介護保険の給付対象とならないよう介護予防等を推進する事業や総合相談・支援事業などを含む包括的支援事業などで、事業費の総額が保険給付費の 3% となるよう段階的に引き上げられていることから、前年度に対し 1,760 万円 (41.7%) 増額の 5,976 万円を見込みました。

公債費は、第 2 期事業計画期間で不足した費用について東京都の財政安定化基金から借入を行ったことにより、第 3 期事業計画期間の 3 年間において償還するもので、1,432 万円を計上しました。

## 【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
保険料	介護保険料	470,556	21.3	450,393	21.8	20,163	4.5
国庫支出金		366,190	16.6	364,366	17.7	1,824	0.5
	国庫負担金	340,933	15.5	326,817	15.9	14,116	4.3
	国庫補助金	25,257	1.1	37,549	1.8	12,292	32.7
支払基金交付金	支払基金交付金	629,751	28.5	586,462	28.4	43,289	7.4
都支出金		318,572	14.4	288,937	14.0	29,635	10.3
	都負担金	308,939	14.0	281,868	13.7	27,071	9.6
	都補助金	9,633	0.4	7,069	0.3	2,564	36.3
財産収入	財産運用収入	168	0.0	50	0.0	118	236.0
繰入金		425,395	19.2	372,925	18.1	52,470	14.1
	一般会計繰入金	394,417	17.8	372,925	18.1	21,492	5.8
	基金繰入金	30,978	1.4	0	0.0	30,978	皆増
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		145	0.0	51	0.0	94	184.3
	延滞金、加算金及び過料	3	0.0	3	0.0	0	0.0
	預金利子	140	0.0	46	0.0	94	204.3
	雑入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
歳入合計		2,210,778	100.0	2,063,185	100.0	147,593	7.2

## 【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
総務費		133,974	6.1	130,794	6.3	3,180	2.4
	総務管理費	107,895	4.9	105,045	5.1	2,850	2.7
	徴収費	2,020	0.1	2,355	0.1	335	14.2
	介護認定審査会費	22,502	1.0	22,877	1.1	375	1.6
	趣旨普及費	1,557	0.1	517	0.0	1,040	201.2
保険給付費		1,999,610	90.4	1,872,879	90.8	126,731	6.8
	介護サービス等諸費	1,725,814	78.1	1,581,619	76.7	144,195	9.1
	介護予防サービス等諸費	167,989	7.6	204,722	9.9	36,733	17.9
	その他諸費	2,768	0.1	2,528	0.1	240	9.5
	高額介護サービス等費	29,200	1.3	15,000	0.7	14,200	94.7
	特定入所者介護サービス等費	73,839	3.3	69,010	3.4	4,829	7.0
地域支援事業費		59,764	2.7	42,162	2.0	17,602	41.7
	介護予防事業費	31,846	1.4	18,938	0.9	12,908	68.2
	包括的支援事業・任意事業費	27,918	1.3	23,224	1.1	4,694	20.2
財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	544	0.0	544	0.0	0	0.0
基金積立金	基金積立金	168	0.0	50	0.0	118	236.0
公債費	財政安定化基金償還金	14,318	0.6	14,319	0.7	1	0.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	1,400	0.1	1,437	0.1	37	2.6
予備費	予備費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
歳出合計		2,210,778	100.0	2,063,185	100.0	147,593	7.2

## ( 5 ) 羽村駅西口土地区画整理事業会計

予算規模 4 億 6,628 万円

(前年度比較： 1,431 万円)

羽村駅西口土地区画整理事業は、平成 15 年 4 月 14 日に東京都知事から事業計画において定める設計の概要の認可を受け、平成 34 年 3 月末までを事業期間と定め、実施しているものです。

平成 20 年度の事務事業内容は、前年度に発表した換地設計(案)に対する要望書(意見書)の整理・検討、換地設計の修正及び事業計画の変更手続きに取り組むとともに、羽村駅西口駅前広場の暫定整備を促進するための建物移転補償関係事務や、羽村駅西口地区整備用地としての墓地跡地の取得、さらに平成 21 年 3 月 7 日で任期満了となる土地区画整理審議会委員の選挙事務等を実施するものです。

予算の規模は 4 億 6,628 万円で、歳入には一般会計からの繰入金 2 億 7,274 万円及び市債として土地区画整理事業債 1 億 8,000 万円を見込み、歳出には事業費として委託料 1 億 3,703 万円、総務費として公有財産購入費 2 億円、人件費 7,972 万円、公債費として償還金 3,461 万円を措置しました。

## 【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
国庫支出金	国庫補助金	9,000	1.9	8,000	1.7	1,000	12.5
都支出金		4,501	1.0	4,001	0.8	500	12.5
	都委託金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	都補助金	4,500	1.0	4,000	0.8	500	12.5
繰入金	一般会計繰入金	272,744	58.5	198,550	41.3	74,194	37.4
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		32	0.0	32	0.0	0	0.0
	市預金利子	31	0.0	31	0.0	0	0.0
	雑入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市債	市債	180,000	38.6	270,000	56.2	90,000	33.3
歳入合計		466,278	100.0	480,584	100.0	14,306	3.0

## 【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	293,841	63.0	368,389	76.6	74,548	20.2
事業費	事業費	137,624	29.5	97,045	20.2	40,579	41.8
公債費	公債費	34,813	7.5	15,150	3.2	19,663	129.8
歳出合計		466,278	100.0	480,584	100.0	14,306	3.0

総務管理費内訳	整備用地等購入費	200,000 千円
	人件費	79,722 千円
	事務費等	14,319 千円
事業費内訳	事業委託料	137,029 千円
	先行取得用地管理費	595 千円

## ( 6 ) 下水道事業会計

予算規模 22 億 1,792 万円

(前年度比較： 2 億 6,354 万円)

公共下水道の雨水事業については、平成 19 年度に引き続き、流域下水道多摩川上流雨水幹線に接続するための雨水管を青梅市行政境界から動物公園西交差点及び動物公園西交差点から都立羽村養護学校交差点までの合計約 1,669m 整備します。

この工事により、平成 16 年度から行ってきた、市道第 201 号線（動物公園通り）の公共下水道雨水管布設工事が完了し、周辺の浸水被害の解消が図られます。

台風 9 号により浸水被害のあった羽加美 4 丁目付近の浸水対策のため、羽村市公共下水道那賀排水区雨水計画調査報告書に基づき管渠や排水系統を見直す必要があることから、羽村市公共下水道事業計画の変更を行うとともに、羽村市水上公園下の排水ポンプを 1 基増設します。

また、雨水流出抑制による治水効果と浸透による地下水の涵養等水環境の保全を図るため、引き続き雨水浸透施設を設置する方に設置費の一部を助成します。

汚水事業については、清流町地区の公共下水道を供用開始することから、円滑に供用開始に伴う事業を実施し、水洗化の促進を図っていきます。

維持管理については、管渠の清掃や水質検査等を実施し、常に良好な状態で公共下水道の機能を保持するよう努めていきます。

平成 20 年度下水道事業会計については、歳入歳出予算の総額は 22 億 1,792 万円で、前年度に対して 2 億 6,354 万円(10.6%)の減額となりました。歳入の主なものは、流域下水道多摩川上流雨水幹線へ青梅市の雨水排水の一部を流入させるために羽村市が施工する雨水管布設事業への分担金及び負担金 3,038 万円、使用料及び手数料 7 億 7,314 万円、国及び都支出金 1 億 5,520 万円、繰入金 8 億 1,630 万円、諸収入 7,130 万円、市債 3 億 6,160 万円を見込みました。歳出の主なものは、総務費 4 億 3,305 万円、事業費 6 億 5,399 万円と公債費 11 億 2,950 万円等を措置しました。

## 【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	負担金	30,377	1.4	29,344	1.2	1,033	3.5
使用料及び手数料		773,138	34.9	729,219	29.4	43,919	6.0
	使用料	773,070	34.9	728,130	29.3	44,940	6.2
	手数料	68	0.0	1,089	0.0	1,021	93.8
国庫支出金	国庫補助金	147,900	6.7	114,500	4.6	33,400	29.2
都支出金	都補助金	7,300	0.3	4,200	0.2	3,100	73.8
繰入金	一般会計繰入金	816,300	36.8	950,593	38.3	134,293	14.1
繰越金	繰越金	10,000	0.4	4,700	0.2	5,300	112.8
諸収入		71,301	3.2	38,200	1.5	33,101	86.7
	市預金利子	84	0.0	36	0.0	48	133.3
	受託事業収入	69,186	3.1	34,563	1.4	34,623	100.2
	雑収入	2,031	0.1	3,601	0.1	1,570	43.6
市債	市債	361,600	16.3	610,700	24.6	249,100	40.8
歳入合計		2,217,916	100.0	2,481,456	100.0	263,540	10.6

## 【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成20年度	構成比	平成19年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	433,048	19.5	429,465	17.3	3,583	0.8
事業費	下水道事業費	653,991	29.5	835,194	33.7	181,203	21.7
公債費	公債費	1,129,503	50.9	1,215,641	49.0	86,138	7.1
予備費	予備費	1,374	0.1	1,156	0.0	218	18.9
歳出合計		2,217,916	100.0	2,481,456	100.0	263,540	10.6

## (7) 水道事業会計

予算規模 15 億 1,438 万円

(前年度比較：+ 5,285 万円)

水道事業の収益的収入総額は 10 億 6,830 万円で、主たる給水収益は前年度予算と比較し 459 万円 (0.5%) 増額の 9 億 9,708 万円を予算計上しました。

支出では、市民の利便性の向上を目的としたコンビニエンスストア収納代行業務委託、「水はむら」プロジェクトの一環として実施しているペットボトル水製造委託など水道事業の健全経営に必要な費用 4 億 652 万円のほか、減価償却費 3 億 5,951 万円及び企業債利息 2 億 1,851 万円など総額 10 億 2,213 万円を予算計上し、その結果、平成 20 年度の純利益を 4,189 万円見込みました。

また、資本的収入総額は消火栓設置に伴う負担金 292 万円を予算計上しました。

主な支出では、経年化した硬質塩化ビニール管等の管種替や西口区画整理事業に伴う配水管の布設など、配水管網を整備しライフラインの機能を強化するための費用として 6,669 万円、水質管理体制の強化を図るため水質検査機器を更新するための費用等として 1,239 万円、浄水場直流電源盤バッテリーの取替工事や水道事務所 2 階空調機冷温水発生機取替工事など水道施設の維持管理を図るための費用として 977 万円を予算計上しました。

これらの事業費 1 億 502 万円のほか、繰上償還金 8,852 万円を含む企業債の元金償還金 3 億 8,623 万円など総額 4 億 9,225 万円を予算計上しました。

### 【収益的収入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
水道事業収益	営業収益		1,068,298	1,062,993	5,305	0.5
			1,055,852	1,055,428	424	0.0
		給水収益	997,077	992,492	4,585	0.5
		受託工事収益	429	2,541	2,112	83.1
		その他の営業収益	58,346	6,049	52,297	864.6
	営業外収益	下水道事務取扱収益	0	54,346	54,346	皆減
			12,446	7,565	4,881	64.5
		工業用水道	7,219	5,247	1,972	37.6
		受取利息及び配当金	2,000	850	1,150	135.3
		雑収益	3,227	1,468	1,759	119.8

### 【収益的支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
水道事業費用	営業費用		1,022,134	1,021,512	622	0.1
			769,235	751,792	17,443	2.3
		原水及び浄水費	98,828	97,590	1,238	1.3
		配水及び給水費	183,703	177,254	6,449	3.6
		受託工事費	102	627	525	83.7
		総係費	123,894	118,731	5,163	4.3
		減価償却費	359,508	356,119	3,389	1.0
		資産減耗費	3,200	1,471	1,729	117.5
	営業外費用		250,899	267,720	16,821	6.3
		支払利息及び企業債取扱諸費	218,506	237,319	18,813	7.9
		雑支出	200	200	0	0.0
	予備費	消費税	32,193	30,201	1,992	6.6
		予備費	2,000	2,000	0	0.0

(当年度純利益(税込み) 46,164千円)  
当年度純利益(税抜き) 41,894千円

## 【資本的收入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
資本的收入			2,922	19,155	16,233	84.7
	工事負担金		2,922	19,155	16,233	84.7
		工事負担金		2,922	19,155	16,233

## 【資本の支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率	
資本の支出			492,245	440,014	52,231	11.9	
	建設改良費			105,018	140,521	35,503	25.3
		事務費		11,541	11,388	153	1.3
		配水管布設費		66,690	107,429	40,739	37.9
		施設改良費		9,771	8,400	1,371	16.3
		消火栓新設費		2,730	2,730	0	0.0
		量水器費		1,898	1,827	71	3.9
		固定資産購入費		12,388	8,747	3,641	41.6
		企業債償還金		386,227	298,493	87,734	29.4
	企業債償還金	企業債償還金		386,227	298,493	87,734	29.4
		予備費		1,000	1,000	0	0.0
	予備費	予備費		1,000	1,000	0	0.0

収支財源不足額(税込み)	489,323千円
( 収支財源不足額(税抜き)	485,053千円 )
税抜き不足額に対する補填財源	
*減債積立金	127,582千円
*過年度損益勘定留保資金	357,471千円